



**NPO
TRITON
ARTS
NETWORK**
トリトンアーツネットワーク

事業報告書2013

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	

【表紙写真撮影】
①②④⑧ 大窪道治
③ 越間有紀子
⑤ 藤本史昭

トリトン・アーツ・ネットワーク（TAN）は、ミッションに「音楽により多くの人々の心に豊かな時間を提供する」を掲げ、「ホール事業」および「コミュニティ活動&教育プログラム」を二本柱の活動として行ってまいりました。2013年度の事業報告をまとめましたので、ぜひご覧いただきたいと存じます。

2013年度は主催公演2公演が中止、延期という開設以来経験したことがない事態が発生しましたが、お蔭をもちまして、払戻し、振替処理を円滑に行うことが出来ました。その様な事情もあり、残念ながらチケットの売上は前年比マイナスとなりましたが、育児支援コンサート等の親子向けのコンサートは引続き盛況でありましたし、またネマニャ・ラドウロヴィチや IL DEUVU など大きな反響のあるコンサートも実現できました。

コミュニティ活動では、若手演奏家の支援として室内楽アウトリーチセミナーやその修了生の活躍が実を結びました。またサポーターと協同新企画でクラシック音楽ファン層の拡大のため、クラシック入門講座を立ち上げました。

東日本大震災の復興支援では、都内に避難している皆さまへのアウトリーチや、福島県郡山市の未就学児のお子さまと親御さん向けのアウトリーチを実施しました。また2012年に楽器を寄贈した岩手県大船渡市に仮住まいの高田高校吹奏楽部に演奏家を連れて、演奏指導とミニコンサートを実施し、楽器寄贈のハード面の支援に加えてソフト面の支援を行うことが出来ました。

さて皆さまご存知の通り、ホールのある晴海地区は2020東京オリンピック、パラリンピックの選手村予定地となり、街自体が大きく変貌します。また昨今の都心回帰現象で臨海地区は高層マンションが増えており、人口が急増しております。中でも小さいお子さまがいらっしゃる世帯が増加しているのが大きな特徴です。この様な大きな環境の変化の中で、従来のクラシック音楽愛好者のみならず、子育てやお子さまの教育への期待に応えるべく、今後も一層の活動に努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、TANの活動を支えていただいている皆さまには、日頃よりご支援、ご協力を賜り、この場を借りて改めて深く感謝申し上げます。

2014年7月

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク
理事長 長浜力雄

目次

ご挨拶	1
目次	2
1. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク (TAN)	4
1-1. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク (TAN) とは	4
1-2. 特別会員 (法人会員)・協賛企業からのメッセージ	6
2. 2013 年度の事業の成果	8
2-1. 全体の総括	8
2-2. 自主企画公演事業	10
2013 年度自主企画公演事業 (第一生命ホール) 一覧	
(1) ライフサイクルコンサート	
(2) クアルテット・ウィークエンド (SQW)	
(3) ウィークエンド・コンサート	
(4) 特別コンサート	
(5) 共催公演	
2-3. コミュニティ事業	27
2013 年度コミュニティ事業一覧	
(1) アウトリーチ	
(2) 第一生命ホールオープンハウス	
(3) ロビーコンサート	
(4) レクチャー	
(5) その他コミュニティ活動	
2-4. 文化ボランティア拠点づくり事業 ～TANサポーター～	47
2-5. 人材の育成事業	48
3. 広報活動	50
3-1. 新聞・雑誌	50
3-2. トリトン・アーツ・ネットワークからの情報発信	52
4. 財政決算	54
5. 事業実施に関する事項	60
5-1. 運営に関する事項	60
5-2. 会員・寄付に関する事項	61
5-3. 理事・職員・評価委員	62
6. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 定款	64

かぼちゃ スープ



「音楽と絵本」アンコール「かぼちゃスープ」 ©大窪道治

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク (TAN)

1

- 1-1. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク(TAN)とは
- 1-2. 特別会員(法人会員)・協賛企業からのメッセージ

1. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク (TAN)

1-1. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク (TAN) とは

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク（略称：TAN [=Triton Arts Network]）は、2001年東京都より認証を受けたNPO法人です。

東京都中央区にある晴海トリトンスクエアの第一生命ホールを拠点とし、2つの柱を軸に活動しています。

ホール事業：音楽を中心とした芸術活動

コミュニティ事業：音楽による周辺地域の活性化を図るコミュニティ活動

TANの活動は、正会員、特別会員（法人会員）、寄付者、協賛企業、助成団体、サポーター（ボランティア）の皆さまからの支援によって支えられています。

ミッション

音楽によるコミュニティの活性化 — 音楽により、多くの人々の心に豊かな時間を提供する

広める：音楽をあらゆる年代、あらゆる層の人に広める

創る：創意工夫した音楽プログラムを創り提供する

育てる：若手演奏家、アートマネジメント、文化ボランティア人材を育てる

TANの主な事業

I. 音楽を中心とした芸術活動 — ホール公演 (P.10 参照)

TANが拠点とする第一生命ホールでの自主企画公演を年間約30回行っています。大きく3つのシリーズで構成されています。

- ライフサイクルコンサート
- クアルテット・ウィークエンド (SQW)
- ウィークエンドコンサート

II. 周辺地域を中心としたコミュニティ活動 — コミュニティ活動 (P.27 参照)

ホール周辺の地域の皆さまへ音楽をお届けする活動を年間約40回実施しています。常に地域のニーズに耳を傾け、サポーターの協力を得て幅広く柔軟に取り組んでいます。

- アウトリーチ
- 第一生命ホールオープンハウス
- ロビーコンサート
- レクチャー
- その他コミュニティ活動

III. 文化ボランティア拠点づくり事業 (P.47 参照)

IV. 評価事業 (2013年度評価事業報告書参照)

アートマネジメント分野の専門家によるTAN評価委員会が、ミッションの実現に向け、事業の評価を客観的に分析・点検しています。

2013年1月、運営組織および事業活動が適正であって公益の増進に資する基準に適合したものとして東京都より、仮認定NPO法人に認定されました。

その後認定NPO法人の要件である寄付者数を獲得し、2014年度に認定NPO法人の申請を予定しています。

● 東日本大震災被災地支援

8月に、江東区東雲にある東雲住宅に避難している、福島からの被災者の方々のためにアウトリーチを開催しました。また11月には、福島のニコニコ子ども館で、放射能の影響により外で遊べない親子向けのコンサートをを行い、以前楽器を寄贈した岩手県立高田高校の吹奏楽部とは演奏指導とコンサートで交流をしました。

**軽快な演奏を
親子連れ満喫**
郡山でコンサート

郡山市子ども総合支援センターの「よちよちコンサート」は11月22日、同市ニコニコ子ども館で開かれ、親子連れが体を動かしながら、にぎやかな楽器演奏に

福島民友新聞
2013年12月2日掲載



演奏を楽しむ親子連れ

リトン・アーツ・ネットワークによる東日本大震災の被災地支援活動の一環。金管五重奏と打楽器によるバンド「TANBRASS」が出演した。コンサートでは、メンバーがクラシックの名曲や童謡などを披露。トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバ、打楽器の共演による軽快な演奏を繰り広げた。

会場には大勢の親子連れが訪れ、音に合わせて体を揺らしたり、手拍子したりして楽しい時間を過ごしていた。

金管・打楽器親子で満喫
第一生命被災地支援演奏会 郡山

東京都の第一生命とNPO法人リトン・アーツ・ネットワークによる被災地支援コンサートは22日、郡山市のニコニコ子ども館で開かれ、親子が大迫力のサウンドを楽しんだ。

約百人を前に、東京都の若手音楽家で

親子の前で演奏する「TANBRASS」のメンバー



つくる金管・打楽器グループ「TANBRASS」(タンブラス)が出演した。オペライダーの凱旋行進曲を皮切りに、「星に願いを」や「トランペット吹きの子守唄」などを次々と奏でた。

福島民報 2013年11月24日掲載

吹奏楽部員へエール
東京都から演奏家6人 高田高校

大船渡市立根町の県立高田高校(横田昭彦校長)吹奏楽部に22日の演奏家6人が訪れ、楽器指導とミニコンサートを行った。昨年同校へ楽器を寄贈した支援組織が企画し、一口(TAN)が共催した。



音楽を通して生徒たちへエールを送った。東京都の公益財団法人サントリーホールと、NPO法人「リトン・アーツ・ネットワーク」が共催した。震災で校舎が流失した同校へ昨年12月に楽器を支援した経緯があり、「ハードだけではなくソフト面の支援も」と今回の場を提供した。

22日は、同法人に属する管打アンサンブルチーム「TANBRASS」が訪れ、パートアンサンブルの各指導を展開。生徒たちは、普段練習している「ディレクターリング」などを通して指導者のアドバイスや演奏を聞いた。りしながら、より良い音を出すためのヒントを探った。

23日は同チームのミニコンサートを実施。生徒たちがプロの奏でるハートニーに聴き入り、練習意欲を高めていた。

プロの指導を受けた生徒たち「高田高校

東海新報 2013年11月26日掲載

吹奏楽通じ心支援 高田高校のNPO

「遠くに向かって息を吹きかけるように」と部員にアドバイスするTANBRASSの佐々木匡史さん(右から2人目)

学校や福祉施設に音を届かせる活動をしていく東京中央区のNPO法人リトン・アーツ・ネットワーク(TAN)は22日、大船渡市立根町の高田高(横田昭彦校長、生徒50人)で吹奏楽部に技術指導を行った。

TANと共同で活動するTANBRASS(金管五重奏と打楽器)のメンバーらが訪問。部員はトランペットやホルンなど楽器ごとに分かれ約2時間レッスンを受けた。

チューバの菅野純さん(1年)は「口の中

学校や福祉施設に音を届かせる活動をしていく東京中央区のNPO法人リトン・アーツ・ネットワーク(TAN)は22日、大船渡市立根町の高田高(横田昭彦校長、生徒50人)で吹奏楽部に技術指導を行った。

TANと共同で活動するTANBRASS(金管五重奏と打楽器)のメンバーらが訪問。部員はトランペットやホルンなど楽器ごとに分かれ約2時間レッスンを受けた。

チューバの菅野純さん(1年)は「口の中

「遠くに向かって息を吹きかけるように」と部員にアドバイスするTANBRASSの佐々木匡史さん(右から2人目)

学校や福祉施設に音を届かせる活動をしていく東京中央区のNPO法人リトン・アーツ・ネットワーク(TAN)は22日、大船渡市立根町の高田高(横田昭彦校長、生徒50人)で吹奏楽部に技術指導を行った。

TANと共同で活動するTANBRASS(金管五重奏と打楽器)のメンバーらが訪問。部員はトランペットやホルンなど楽器ごとに分かれ約2時間レッスンを受けた。

チューバの菅野純さん(1年)は「口の中

岩手日報 2013年11月23日掲載

1-2. 特別会員（法人会員）・協賛企業からのメッセージ

住友商事株式会社（特別会員（法人会員））

住友商事グループは、行動指針のひとつに「良き企業市民として社会に貢献する」ことを掲げ、文化活動の支援等を推進しており、その一環として当社は2001年のトリトン・アーツ・ネットワーク設立当初より、その事業活動に協賛致しております。

トリトン・アーツ・ネットワークは「音楽により、多くの人々の心に豊かな時間を提供する」ことをミッションとし、第一生命ホールを舞台とした『ホール事業』と、アウトリーチ等の『コミュニティ事業』の2事業を軸として、地域の文化活動に貢献されております。

今後もトリトン・アーツ・ネットワークの事業活動を通じ、地域の文化・芸術が益々発展することを当社も地域の一員として心から願っております。

財務部

晴海トリトンスクエア統一管理者 株式会社晴海コーポレーション（協賛企業）

2013年度の晴海トリトンスクエアにとっての大きなエポックは、9月に「2020年東京オリンピックパラリンピック」の開催が決定されたことでもあります。

晴海はその選手村の予定地として決定され、これから大きく街が変貌しようとするところであります。特に、地域の文化活動を担うトリトン・アーツ・ネットワーク様の事業活動はこれから大いに注目されることとなると考えられます。

第一生命ホールを舞台とした、身近に音楽を楽しむ機会を提供する「ホール活動」、継続的に取り組んでおられますアウトリーチなどの「コミュニティ活動」を中心として、ますます発展されることを念願しております。これからも晴海トリトンスクエアとともに、よろしくお願い申し上げます。

社長 谷本良平

第一生命保険株式会社（特別会員（法人会員）・寄付）

第一生命は、「健康の増進」「豊かな次世代社会の創造」「環境の保全」を社会貢献活動の中心テーマに据えて取り組んでおります。

トリトン・アーツ・ネットワーク（TAN）は、第一生命ホールでの公演と地域でのコミュニティ活動を2本柱に活動されています。特に、ホール周辺地域のファミリー人口急増という状況をいち早く捉えた親子向けの公演や小学校・幼稚園でのアウトリーチ活動は、「豊かな次世代社会の創造」につながるものであり、引き続き支援してまいります。

2020年の東京オリンピックに向け、文化芸術のより一層の振興が図られることと思います。晴海を拠点とするTANがこの一端を担い、益々発展されることを心より期待しております。

D S R推進室長 池田 浩之



ネマニャ・ラドゥロヴィチ ©大窪道治

2013年度の事業の成果

2

- 2-1. 全体の総括
- 2-2. 自主企画公演事業
- 2-3. コミュニティ事業
- 2-4. 文化ボランティア拠点づくり事業
- 2-5. 人材の育成事業

2. 2013 年度の事業の成果

2-1. 全体の総括

TANは、2001年の創設以来、第一生命ホールでの「ホール事業」と、ホール周辺での「コミュニティ活動&教育プログラム」を2本の柱として、同じように重きを置いて活動してまいりました。

2020年東京オリンピックの選手村予定地でもある中央区晴海近隣の湾岸地区では、次々に高層マンションが建ち、これから「街」として大きく発展しようとしています。その街に音楽ホールがあり、そのホールを拠点として「音楽により多くの人々の心に豊かな時間を提供する」というミッションをかかげ、ホールの内外に音楽をお届けするNPO法人があるということは、実は大きな可能性を持っています。NPO法人だからこそ、様々な方が、客席で演奏を楽しむだけでなく、活動に賛同して、例えば会員として、寄付者として、サポーター（ボランティア）として、様々な形で活動に関わり、共に音楽のある「街」を創ることができるのです。5年後、10年後に、また100年後までも、「音楽があってよかった」と人々が思える街になるように、活動を続けていきたいと思えます。

ミッションに賛同してくださる会員、寄付者、サポーターの皆さまのご支援に感謝申し上げ、2013年度も引き続き、多くの方と音楽を通して豊かな時間を共有できたことを、以下にご報告いたします。

自主企画公演事業

第一生命ホールの主催公演である「ホール事業」は、公演毎に対象者と目的を定めています。2013年度は、主催公演を21本、共催公演を4本、計25公演を開催しました。「どのようなお客さまに」「どういった内容を楽しんでいただくか」という定性的な目的に、おおむねかなうものができたと思えます。

人生のステップに寄り添う形でコンサートの楽しみ方を提案するライフサイクルコンサートでは、それぞれのシリーズの枠の中で、対象とするお客さまに様々な内容のコンサートを紹介することができました。またクアルテット・ウィークエンドでは入場者数が目標に達しなくとも、なかなか演奏されない珍しいプログラムによる貴重なひと時をお客さまと共有で

きた公演もありました。

特筆すべきは、やはりホールに隣接する地域で、低年齢のお子さまをお持ちのご家族中心に人口が急増していることから、親子向けのコンサートに対するニーズが年々高まっている点でしょう。時間や手間はかかりますが、毎年TANならではの、お子さまの対象年齢に合わせたオリジナルの企画を、ご理解のある演奏家の皆さまと創作できていることは、うれしいことです。

ただ残念なことに「音楽のある週末」で12月に予定していた村治佳織ギター・リサイタルが、出演者ご本人の病氣療養のため中止となり、また「クアルテット・ウィークエンド」で2月に予定していた「ミロ・クアルテット」がメンバーの家族の健康上の理由で公演延期となりました。なお「ミロ・クアルテット」は2014年5月に、この延期公演のためだけに来日し、無事に延期公演を終えたことを付け加えておきます。



クアルテット・ウィークエンド
クアルテット・エクセルシオ〜Quartet+（プラス）〜
共演：吉野直子（ハープ）
©越間有紀子

コミュニティ事業

第一生命ホールの外へ出て、多くの方と音楽を分かちあう「コミュニティ活動」。最も数が多いのは、ホールに来られない方を対象とする「アウトリーチ」であり、その中でも小学校で行う「4年生はじめてのクラシック」です。大きな編成での演奏を除き、音楽室でクラス単位で行うことがほとんどなので、間近でのプロによる本気の演奏に子どもたちが惹きこまれていく様子がよく分かります。音楽担当の先生方のご希望も伺いながら、楽器や演奏家を決め、プログラムを組み立てますが、継続していることで、先生の側から同じ演奏家を希望して、うまく授業やクラブ活動に活

かしてくださっている例が増えてきたように思います。

コミュニティ活動は、主にホール周辺地域で行っていますが、2013年度は被災地支援として、若い演奏家たちとともに福島、岩手を訪れました。放射能の影響によってなかなか外で遊べない親子に演奏を楽しんでいただいたり、楽器を寄贈した高校のブラスバンド部で指導や演奏という形で高校生と交流できたりしたことは、TANと若い演奏家にとっても貴重な経験となりました。なお、被災地支援については、「1-1 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク」の項でも報告しておりますので、ご参照ください。



4年生はじめてのクラシック

文化ボランティア拠点づくり事業

TANは約60名の登録サポーター(ボランティア)に支えられています。2013年度中には9名の方が新規に登録し共に活動しました。

TANのサポーターは、日々の事業のサポートのみならず、実行委員会を組織して、何か月もかけて企画や運営をTANと協同する事業を持つところが特徴的です。「オープンハウス」は14名からなる実行委員会が当日100名を超えるサポーターのリーダー的存在となり、過去最多数に匹敵する1,200名ものお客さまをお迎えしました。また、約20名のグランドロビーコンサート班が、引き続き年4回のグランドロビーでのコンサートを運営しました。「育児支援コンサート」の第1部の音楽スタジオでは、親御さんがホールでコンサートを楽しむ間、4歳から6歳のお子さまをお預かりして音楽体験をサポートする大事な役目を果たすのがサポーターです。これらに加えて、2013年度は新たに、「サポーター新企画」実行委員会を立ち上げました。第一生命ホールや音楽の良さをより多くの方に知ってもらうことを目的に、ホール事業である「モーツァルト・ガラ・コンサート」に向けての、無

料のレクチャーを2回開催しました。課題を振り返り、2014年度も継続してサポーターとの協同企画を進めていきます。



サポーター集合写真
育児支援コンサート終演後に出演者、スタッフと共に

©池上直哉

人材育成事業

若い演奏家のための「室内楽アウトリーチセミナー」は3年目を迎えました。講師と受講生が小学生に真剣に対峙しながら、子どもたちの顔を思い浮かべて3回のプログラムを創り上げていくこのアウトリーチは、受け手である小学生にも、よりインパクトが大きいと感じています。セミナーの総仕上げとして行った、第一生命ホールでの室内楽ロビーコンサートに、アウトリーチを体験した小学生が5人も訪れ最後まで聴いてくれたのはうれしいことでした。

過去2年間の「室内楽アウトリーチセミナー」受講生には、弦楽四重奏を組んで、経験に応じて小学校、幼稚園、保育園でアウトリーチをする機会を作りました。TANとプログラムを練りリハーサルを重ねて臨んだところ、受入先に非常に喜んでもらえるアウトリーチとなり、セミナーで学んだ若手演奏家たちの成長を実感したことを記しておきたいと思います。

以上のように、2013年度は、2本の柱である「自主企画公演事業」「コミュニティ活動」に加え、「文化ボランティア拠点づくり事業」「人材育成事業」においても、引き続き充実した活動ができました。音楽により多くの人々の心に豊かな時間を提供するため、今後も活動を続けていく所存です。会員、寄付者、サポーターの皆さまの変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

トリトン・アーツ・ネットワーク ディレクター
田中玲子

2-2. 自主企画公演事業

2013年度自主企画公演事業（第一生命ホール）一覧

公演 No.	公演日時	シリーズ	公演名	受益 者数	ホラン ティア 数
1	5/21 (火)	11:30 ライフサイクルコンサート#85	昼の音楽さんぽ 第13回 ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット	286	3
2	6/8 (土)	14:00 ウィークエンドコンサート	音楽のある週末 第14回 ガブリエル・リブキン無伴奏チェロ・リサイタル	314	3
3	6/15 (土)	14:00 クアルテット・ウィークエンド#108	カルミナ四重奏団	486	4
4	7/2 (火)	11:30 ライフサイクルコンサート#86	昼の音楽さんぽ 第14回 田村響ピアノ・リサイタル	264	3
5	7/17 (水)	10:00 11:30 13:30 ライフサイクルコンサート#87	第10回 ロビーでよちよちコンサート	128	5
6	8/9 (金)	19:00 TAN's Amici Concert	東混 八月のまつり 東京混声合唱団特別演奏会 34 共催：一般財団法人合唱音楽振興会	464	1
7	9/19 (木)	11:30 ライフサイクルコンサート#88	昼の音楽さんぽ 第15回 小倉貴久子フォルテピアノ・リサイタル	249	4
8	9/21 (土)	14:00 ライフサイクルコンサート#89	「音楽と絵本」アンコール! 『かぼちゃスープ』	490	3
9	10/2 (水)	18:30 ライフサイクルコンサート#90	630コンサート～充電の60分～ 松永貴志ピアノ・トリオ ジャズ・ナイト	558	1
10	10/6 (日)	14:00 特別コンサート	モーツァルト・ガラ・コンサート	478	4
11	10/19 (土)	14:00 ウィークエンドコンサート	音楽のある週末 第15回 ネマニヤ・ラドゥロヴィチ無伴奏ヴァイオリン・リサイタル	573	3
12	10/25 (金)	19:00 TAN's Amici Concert	東京混声合唱団第231回定期演奏会 共催：一般財団法人合唱音楽振興会	289	0
13	11/3 (日)	14:00 TAN's Amici Concert	第10回ピバホールチェロコンクール第1位受賞記念 矢口里菜子チェロ・リサイタル 共催：兵庫県養父市/ピバホール チェロコンクール実行委員会/チェロリサイタル東京実行委員会	520	1
14	11/4 (月・祝)	14:00/ 14:45 クアルテット・ウィークエンド#109	古典四重奏団 ムズカシイはおもしろい!! ～古典四重奏団のモーツァルト全曲 2013の3～	276	4
15	11/9 (土)	14:00 ウィークエンドコンサート	音楽のある週末 第16回 上原彩子ピアノ・リサイタル	391	3
16	11/30 (土)	18:00 TAN's Amici Concert	第210回 日本音楽集団定期演奏会「子どもたちへのメッセージ」 共催：特定非営利活動法人日本音楽集団	421	4
17	12/7 (土)	14:00 ライフサイクルコンサート#91	オペラの楽しみ～イタリア恋占いの旅	524	6
18	12/10 (火)	11:30 ライフサイクルコンサート#92	昼の音楽さんぽ 第16回 佐藤俊介ヴァイオリン・リサイタル	328	2
	【公演中止】				
	12/14 (土)	14:00 ウィークエンドコンサート	音楽のある週末 第17回 村治佳織ギター・リサイタル	-	-
				597	
19	12/15 (日)	13:00 16:00 ライフサイクルコンサート#93	子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート	618	3
20	12/20 (金)	10:00 11:30 13:30 ライフサイクルコンサート#94	第11回 ロビーでよちよちコンサート	114	2
	【公演延期】				
	2014.2/1 (土)	14:00 クアルテット・ウィークエンド#110	ミロ・クアルテット	-	-
21	2014.2/16 (日)	14:00 クアルテット・ウィークエンド#111	エルデーディ弦楽四重奏団 ～生誕200年を迎えたヴェルディと近代イタリアの名作たち	232	2
22	2014.2/19 (水)	10:00 11:30 13:30 ライフサイクルコンサート#95	第12回 ロビーでよちよちコンサート	126	5
23	2014.3/16 (日)	14:00 クアルテット・ウィークエンド#112	クアルテット・エクセルシオ～Quartet+(プラス)～ 共演：吉野直子 (ハープ)	349	5
24	2014.3/18 (火)	18:30 ライフサイクルコンサート#96	630コンサート～充電の60分～ IL DEVU (イル・デーウ)	687	3
	2014.				
25	3/21 (金・祝)	14:00 ライフサイクルコンサート#97	育児支援コンサート～子どもを連れて、クラシックコンサート～	516	66
				計	10,278 140

(1) ライフサイクルコンサート: 「ライフサイクルコンサート」は、人生の様々なステージ(ライフサイクル)において、身近に音楽を楽しむ機会を提供するシリーズ。(平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業)

昼の音楽さんぽ



公演No.1,4 公演No.7,18

夜間に外出しづらい主婦や高齢者を主な対象とした、平日昼間に行う60分間のコンサートシリーズ。
協賛:アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)

630コンサート



公演No.9 公演No.24

第一生命ホールが位置する晴海トリトンスクエア在勤者を主なターゲットにしたシリーズ。

オペラの楽しみ



公演No.17

室内楽ホールで楽しめるオペラ入門編。

育児支援コンサート



公演No.25

『音楽と絵本』アンコール!



公演No.8

子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート



公演No.19

ロビーでよちよちコンサート



公演No.5, 20, 22

普段はクラシックコンサートに入場できない4歳以上のお子さまとご家族がホールで楽しめるよう企画したコンサート。3歳以下には託児もご用意。

1歳児から3歳児と保護者の方を対象としたロビーで行うコンサート。

(2) クアルテット・ウィークエンド
クアルテット・ウィークエンド (SQW)



公演No.3 公演No.14, 21, 23

室内楽の中でも最も繊細かつ奥深いジャンルのひとつである弦楽四重奏を紹介する。助成:公益財団法人花王 芸術・科学財団(公演No.14, 21, 23のみ)

(3) ウィークエンド・コンサート
音楽のある週末



公演No.2, 11 公演No.15

室内楽に適した第一生命ホールで、本格的なプログラムを、週末に定期的に楽しんでいただくシリーズ。

(4) 特別コンサート
モーツァルト・ガラ・コンサート



公演No.10

第一生命保険と縁の深い、モーツァルト特別コンサート。(平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業)

(5) 共催公演

TAN's Amici Concert

(Amiciとは、「親友たち」という意味)と題して行う共催公演。合唱や邦楽など、TAN主催公演では取り上げにくい公演を協力して実施している。



公演No.6



公演No.12



公演No.13




公演No.16

1 ライフサイクルコンサート

「ライフサイクルコンサート」は、人生の様々なステージ（ライフサイクル）において、身近に音楽を楽しむ機会を提供するシリーズ。

昼の音楽さんぽ

夜間に外出しづらい主婦や高齢者を主な対象とした、平日昼間に行う 60 分間のコンサートシリーズ。

公演 No. 1	
	©大窪道治
<p>〈ライフサイクルコンサート#85〉 昼の音楽さんぽ 第13回 ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット</p>	
<p>5月21日(火) 11:30 開演</p>	
<p>チケット料金 全席指定 一般¥1,500 2公演(第13・14回) セット券¥2,500</p>	
<p>入場者数 286名/キャパシティ759名(37.7%)</p>	
<p>出演者 ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット (サクソフォン四重奏) [平野公崇(ソプラノ) 田中拓也(アルト) 西本淳(テナー) 大石将紀(バリトン)]</p>	
<p>演奏曲 J.S.バッハ(平野公崇編):平均律クラヴィーア曲集第2巻より 第1番プレリュード&フーガ 八長調 チャイコフスキー(平野公崇編):「四季」Op.37 bisより「1月 炉端にて」「4月 松雪草」 グラズノフ:サクソフォン四重奏曲 変ロ長調 Op.109 より第3楽章 J.S.バッハ(平野公崇編):主よ、人の望みの喜びよ BWV 147 バルトーク(平野公崇編):ミクロコスモス第6巻「ブルガリアのリズムによる6つの舞曲」から 平野公崇:ララバイ(「江戸の子守唄」による)</p>	
<p>ねらい 繊細さと力強さを兼ね備えた革新的なサクソ四重奏団による自由自在なアンサンブルをお届けし、 振り返り 既存のイメージを超えた楽器の魅力や可能性をご紹介します。演奏者の熱演に触発された聴衆の興奮が 会場の様子やアンケートから伝わり、お客様満足度の高い公演だった。</p>	
<p>(来場者の声) とにかくすごい! 只々、圧倒されました。力強さに元気をもらいました。/バッハが泣けました。/ サクソフォンがこれ程の音色、表現力のある楽器であることに驚いています。/トリトンに勤めていまして、お昼 休みに来ました。素敵なお昼になりました! /もっと長く聴きたかったです。</p>	

公演 No. 4	
	©大窪道治
<p>〈ライフサイクルコンサート#86〉 昼の音楽さんぽ 第14回 田村響 ピアノ・リサイタル</p>	
<p>7月2日(火) 11:30 開演</p>	
<p>チケット料金 全席指定 一般¥1,500 2公演(第13・14回) セット券¥2,500</p>	
<p>入場者数 264名/キャパシティ759名(34.8%)</p>	
<p>出演者 田村響(ピアノ)</p>	
<p>演奏曲 ショパン:ワルツ第1番変ホ長調「華麗なる大円舞曲」Op.18/スケルツォ第2番変ロ短調 Op.31 シューマン:幻想曲八長調 Op.17</p>	
<p>ねらい ロン・ティボー国際コンクール優勝、ザルツブルク・モーツァルテウム大学留学を経て、今後益々の 振り返り 活躍が期待される未来の巨匠・田村響によるリサイタル。世界で活躍する若き才能を気軽にお楽しみ いただく。柔らかな響きや貫禄のピアノイズム、また、実直な人柄がにじみ出た曲間のお話も大変好評 だった。</p>	
<p>(来場者の声) 若い天才にバンザイ!! /介護の日常から解放され、ゆったり美しいピアノの音に夢心地!! /世界 的なピアニストの演奏が、家の近くのホールで聴けたなんて幸せです。/ピアノ・ソロでこれだけ引き込まれたの は、久しぶりでした。/お話も興味深くききました。/一時間ではもったいない。</p>	

公演 No. 7

〈ライフサイクルコンサート#88〉
昼の音楽さんぽ 第15回
小倉貴久子フォルテピアノ・リサイタル

9月19日(木) 11:30 開演

チケット料金 全席指定
一般¥1,500 2公演(第15・16回) セット券¥2,500

入場者数 249名/キャパシティ759名(32.8%)

出演者 小倉貴久子(フォルテピアノ)

演奏曲 [A.ヴァルター1795年製作フォルテピアノのレプリカによる演奏]
モーツァルト:「ああ、お母さん聞いて」による12の変奏曲 八長調 K.265(きらきら星変奏曲)
ベートーヴェン:クラヴィーア(ピアノ)・ソナタ第8番八短調「悲愴」Op.13
[J.B.シュトライヒャー1845年製作フォルテピアノによる演奏]
シューベルト:4つの即興曲 Op.90, D.899より第4曲
シューマン:幻想曲八長調 Op.17より第1楽章

ねらい 18世紀末~19世紀前半のピアノ=フォルテピアノの聴き比べ。名曲誕生当時の音色とその背景を、フォルテピアノのスペシャリスト小倉貴久子による演奏と解説でお届けする、大人の知的好奇心を満たす企画。音楽・解説共にご好評いただきました。古楽器と第一生命ホールの相性の良さもアピール出来た。

(来場者の声) 素晴らしい演奏でした。思わず笑みがでました。/日頃ピアノで聴いているそれぞれの曲は本来この音色だったのかと感激して聴きました。/演奏も選曲もとてもよかったです。/楽器製作者と作曲家のお話等解説してくれた事が面白かった。/かわいい曲もありましたので小さい子供がきけないのが残念です。



©大窪道治

公演 No. 18

〈ライフサイクルコンサート#92〉
昼の音楽さんぽ 第16回
佐藤俊介ヴァイオリン・リサイタル

12月10日(火) 11:30 開演

チケット料金 全席指定
一般¥1,500 2公演(第15・16回) セット券¥2,500

入場者数 328名/キャパシティ759名(40.1%)

出演者 佐藤俊介(ヴァイオリン)

演奏曲 [バロック・ヴァイオリンによる演奏]
バルツァー:グラウンドによるディヴィジョン「ジョン、さあキスして」
J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第3番ホ長調 BWV1006
[モダン・ヴァイオリンによる演奏]
J.S. バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番八長調 BWV1005

ねらい バロック、モダン両ヴァイオリン共に世界的な賞賛を浴びる佐藤俊介による弾き比べ。第15回とセットで古楽器を紹介し、大人の知的好奇心を刺激する企画。演奏の素晴らしさはもちろん、本人による解説も分かりやすかった。出演者の希望により急速質疑応答の時間を設け、好評だった。終演後、お客様の活き活きと輝いた目が印象的だった。

(来場者の声) 佐藤さんの演奏・レクチャーともパーフェクト。/若くすばらしい才能に触れ幸せな時間でした。お人柄も演奏同様すばらしい方ですね。/2つのヴァイオリンの違いが初めてわかりました。とても楽しかったです! /出来ればもう少しゆっくり質問時間があればよかったですと思います。



©大窪道治



©大窪道治

630コンサート

第一生命ホールが位置する晴海トリトンスクエア在勤者を主なターゲットにしたシリーズ。

公演 No. 9

〈ライフサイクルコンサート#90〉
630コンサート～充電の60分～
松永貴志ピアノ・トリオ ジャズ・ナイト

10月2日(水) 18:30 開演

チケット料金 全席指定
一般¥2,000 トリトンポイントカード会員¥1,800

入場者数 558名/キャパシティ 759名 (73.5%)

出演者 松永貴志(ピアノ) 水谷浩章(ベース) 広瀬潤次(ドラムス)

演奏曲 チック・コリア:スペイン
松永貴志: OPEN MIND/Forever/神戸/マジック・キャット
ジョージ・ガーシュイン: But Not For Me
松永貴志: 坂道のアポロンメドレー
デューク・エリントン/ファン・ティゾール: キャラバン
松永貴志: ゆりかもめ/キラキラロード/坂道のメロディ

ねらい 振り返り ジャズピアノの神童として若い頃より注目を浴びている松永貴志のデビュー10周年記念に併せて、ピアノ・コントラバス・ドラムのトリオ編成を仕事帰りにお楽しみいただくことを目的とし、ジャズのスタンダードナンバーから松永貴志のオリジナル曲まで3人の見事な演奏にご満足いただけた。

(来場者の声) 主旨が素晴らしいですね。仕事とプライベートの切り替えを1時間のコンサートで、というのがなかなかないけれどとてもよいと思います。演奏も本当に素敵でした！こんな機会に出会えてよかったです。／躍動感のある曲からセンチメンタルな曲まで、とても幅広く楽しませていただきました。久しぶりに生の音楽を聴いて鳥肌が立ちました。



©藤本史昭

公演 No. 24

〈ライフサイクルコンサート#96〉
630コンサート～充電の60分～
IL DEUV (イル・デーヴ)

2014年3月18日(火) 18:30 開演

チケット料金 全席指定
一般¥2,000 トリトンポイントカード会員¥1,800

入場者数 687名/キャパシティ 759名 (90.5%)

出演者 IL DEUV [望月哲也(テノール) 大槻孝志(テノール) 青山 貴(バリトン)
山下浩司(バスバリトン) 河原忠之(ピアノ)]

演奏曲 カッチーニ: アマリッリ、私の美しい人
ヘンデル: オンブラ・マイ・フ (懐かしい木陰で)
シューベルト: シルヴィアに Op.106-4 D891
イングランド民謡: グリーン・スリーヴス
アイルランド民謡(チルコット編): ダニー・ボーイ
岡野貞一(チルコット編): 朧月夜
モリコーネ: ニュー・シネマ・パラダイス <ピアノ・ソロ>
井上陽水: 少年時代
見岳章: 川の流れるように
モリコーネ: 映画「ミッション」より「ネッラ・ファンタジア」
フランソワ&ルヴォー: マイ・ウェイ



©越間有紀子

ねらい それぞれがオペラ歌手としても活躍する男声グループによる1時間のコンサート。ファンが多くデビューCDの発売に合せたテレビやラジオ出演も重なり完売となった。多忙な年度末に開催されたため、また早々に完売したため、トリトンスクエア在勤者の来場者はこれまでより少なかった。

(来場者の声) とてもほっこりしました。来て良かった！！1時間位で丁度よかったです。／日頃のストレスが解消されるような、ひと時でした。ありがとうございました！／初めて聞きました。クラシックばかりなのかわからない曲だけだったかと思いましたが、とても良いプログラム内容でした。／歌声にいやされました。オペラも聴いてみたいです。／大変すばらしいコンサートで感激しました。レクイエムには涙が出ました。感動、希望、勇気をもらいました。また明日から頑張ります。次回楽しみです。／素晴らしかった。又お願いします。

オペラの楽しみ

シニア世代を中心にしたご夫婦やお友達どうしが、室内楽ホールで楽しめるオペラ入門編。

公演 No. 17

〈ライフサイクルコンサート#91〉

オペラの楽しみ ～イタリア恋占いの旅

12月7日(土) 14:00 開演

チケット料金 全席指定
ペア ¥5,000 一般 ¥3,000
ヤング ¥1,500 (小学生以上、25歳以下)

入場者数 524名/キャパシティ 649名 (80.7%)

出演者 高橋薫子 (ソプラノ) 牧野真由美 (メゾソプラノ) 所谷直生 (テノール) 清水良一 (バリトン)
瀧田亮子 (ピアノ)

演奏曲 *字幕付

ボンキエリ：《ジョコンダ》よりアリア“女の声それとも天使でしょうか”
ヴェルディ：《イル・トロヴァトーレ》よりアリア“彼女の微笑みのきらめきは”
ヴェルディ：《仮面舞踏会》よりアリア“地獄の王よ”/1幕1場フィナーレ
ヴェルディ：《ファルスタッフ》よりアリア“唇から悦びの歌が”/アリア“夏のそよかせ”
ヴェルディ：《リゴレット》よりアリア“慕わしき人の名は”/
アリア“女心の歌”/四重唱“美しい愛の娘よ”
モーツァルト：《コジ・ファン・トゥッテ》より
三重唱“風は穏やかに、波は静かなれ”
ヴェルディ：《椿姫》より 二重唱“乾杯の歌”/
3幕冒頭/アリア“プロヴァンスの海と陸”
ベッリーニ：《夢遊病の女》よりアリア“ああ信じられないわ”
ヴェルディ：《オテロ》より 1幕冒頭



©大窪道治



©大窪道治

ねらい ヴェルディ生誕200年を記念してヴェルディのオペラを中心に名曲をお楽しみいただき、オペラ鑑賞のきっかけとなることを目的とし、メゾソプラノの牧野真由美による脚本・構成・演出で現代のストーリーの中にオペラを組み込むことにより、新鮮でオリジナリティ溢れる作品に仕上がりました。オペラに馴染みのない方からお好きな方まで幅広く楽しんでいただけた。

(来場者の声) とても楽しく、声楽(オペラアリア、重唱)の迫力も感じる満腹の舞台でした。今日のストーリーはアリアの内容をつなぐ工夫で、これも違和感なく、アリアや重唱が始まると、各々のオペラの場面に十分入り込め楽しかったです。／初めて参加しましたが、非常にたのしかったです。お話、歌、素晴らしかったです。ありがとうございました。

育児支援コンサート

子育て中のご家族を応援するコンサート。第1部は4歳から6歳児を対象とした音楽スタジオで音楽体験を、親はホールでコンサートをそれぞれ楽しみ、第2部は親子一緒に「音楽と絵本」を体験するという構成になっている。

公演 No. 25

〈ライブサイクルコンサート#97〉 育児支援コンサート ～子どもを連れて、クラシックコンサート～

2014年3月21日(金・祝) 14:00 開演

チケット料金 全席指定 大人 ¥2,000 (中学生以上)
小学生 ¥1,000 4～6歳 ¥1,000
※託児(有料) サービス有り(託児利用者数 21組)

入場者数 516名/キャパシティ 618名 (83.5%)



©池上直哉

出演者 ラ・フォンテーヌ [江崎浩司(リコーダー、構成、作曲、朗読) 高群輝夫(バロック・チェロ)
水永牧子(チェンバロ) 宮崎容子(バロック・ヴァイオリン)]
大久保幸子(バロック・ヴァイオリン) 中島由布良(バロック・ヴィオラ) 佐藤亜紀子(リュート)
菊池香苗(フルート・トラヴェルソ) 森綾香(バロック・オーボエ) 永谷陽子(バロック・ファゴット) 石井弓奈(バロック・ヴァイオリン)

演奏曲 【第1部】(約30分)

◎**大人のためのコンサート**～ラ・フォンテーヌ 古楽器アンサンブル～

F.クーブラン：トリオ・ソナタ変ロ長調「スタンケルク」より抜粋

J.S.バッハ(江崎浩司編曲)：G線上のアリア

M.コレット：未開人

G.Ph.テレマン：リコーダーとヴァイオリン、通奏低音のためのトリオソナタニ短調より

第1楽章アンダンテ、第2楽章ヴィヴァーチェ

M.マレ：組曲第2番ト短調より「パッサカーユ」

G.Ph.テレマン：プレスト

◎**子どものための音楽スタジオ**(2007年4月2日～2010年4月1日生まれの子供対象)

いちご組(リュート) メロン組(バロック・ヴァイオリン)

ぶどう組(フルート・トラヴェルソ/バロック・ヴィオラ)

パイナップル組(バロック・オーボエ/バロック・ファゴット)



©越間有紀子



©越間有紀子

【第2部】(約40分)

◎**古楽器ってどんな楽器?**

G.Ph.テレマン：組曲「水上の音楽」より序曲

◎**音楽と絵本「アーサー王の剣」**

文・絵 エロール・ル・カイン 訳 灰島かり(ほるぷ出版)



©エロール・ル・カイン

ねらい 古楽器という大人でも聴く機会の少ないジャンルの音楽を、4歳以上のお子さまから大人まで「音楽と絵本」と共に親しんでいただく。第1部は小学生以上はステージで本格的コンサートを、4歳～6歳は子どもスタジオで古楽器に身近に触れて楽しんでいただいた。第2部の「音楽と絵本」では、絵本の世界と音楽が合っていて良かったという声が多かったが、一部絵が怖かったというご意見もあった。4歳～6歳券が完売した後、その他のチケットが伸び悩んでしまうことは今後の課題である。

後援 中央区・中央区教育委員会

協力 渋谷出版企画、株式会社ほるぷ出版、ESSC(エスク)

(来場者の声) 初めて古楽器の音を聴きましたが、とても素敵でした。バロック、好きです。リコーダーの難しさもお聞きできて勉強になりました。子どもにはもちろん魅力的なコンサートですが大人でもとても楽しめました。江崎さんの親しみやすいお人柄も感じられました。絵本と音楽がぴったりでした。いつもより音楽が多く良かったです。

「音楽と絵本」 アンコール！

4歳以上のお子さまとご家族を対象としたコンサートで、第2部では数年前の「育児支援コンサート」で制作した「音楽と絵本」コーナーを再演。

公演 No. 8	
<p>〈ライフサイクルコンサート#89〉 「音楽と絵本」アンコール！ 『かぼちゃスープ』</p>	©大窪道治
<p>9月21日(土) 14:00 開演</p> <p>チケット料金 全席指定 大人 ¥1,500 (中学生以上) 子ども ¥1,000 (4歳以上、小学生以下) ※託児 (有料) サービス有り (託児利用者数 12組)</p> <p>入場者数 490名/キャパシティ 618名 (79.3%)</p>	<p>出演者 オイロス・アンサンブル・クインテット (木管五重奏) [佐久間由美子 広田智之 高橋知己 岡本正之 吉永雅人] 石橋尚子 (ピアノ) 西山琴恵 (朗読)</p>
<p>演奏曲 【第1部】木管楽器とアンサンブルのひみつ モーツァルト (ポプキン編): きらきら星変奏曲 (木管五重奏) <楽器紹介コーナー> バツィーニ: 妖精の踊り (フルート) ラヴェル: ハバネラ形式による小品 (オーボエ) サン＝サーンス: ファゴット・ソナタ より 第1楽章 (ファゴット) ワーグナー: 楽劇「ジークフリート」より「ジークフリートの角笛」(ホルン) プッチーニ: 歌劇「トスカ」より「星は光りぬ」(クラリネット) ティユレ: 六重奏曲より第1楽章 (木管五重奏&ピアノ)</p> <p>【第2部】音楽と絵本「かぼちゃスープ」 (文と絵: ヘレン・クーパー 訳: せな あいこ アスラン書房刊)</p>	 <p style="text-align: right;">©ヘレン・クーパー</p>
<p>ねらい 音楽と絵本「かぼちゃスープ」の再演。オイロス・アンサンブル・クインテットに、楽器紹介時にスクリーンに投影する楽器の写真を撮るところから協力していただき、オリジナルのプログラムになった。</p>	
<p>後援 中央区・中央区教育委員会 協力 株式会社アスラン書房</p>	
<p>(来場者の声) 後日子どもと思い出しておしゃべりできて良い企画と思います。続けてください。/え本とおんがくのおとがあっていてとてもきれいでおもしろかった。またいきたいです。/楽器の説明を分かりやすくしてください、子どもも興味深く見ていました。絵本を見ながら生の演奏を聞くことでとても楽しみ、音楽にも親しめて良かったです。/なかなか本物の音楽を聴ける機会がないのでこういう企画があるととても良いです。母もとてもリラックスできます。</p>	

子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート

4歳以上のお子さまとご家族、そして教室でアウトリーチを体験した小学生が今度はホールで本格的なコンサートを楽しめることを想定した企画。

公演 No. 19

〈ライフサイクルコンサート#93〉 子どものための クリスマス・オーケストラ・コンサート

12月15日(日) ①13:00/②16:00 開演

チケット料金 全席指定 大人 ¥1,500 (中学生以上)
子ども ¥1,000 (4歳以上、小学生以下)
※託児(有料) サービス有り (託児利用者数 ①18組②11組)

入場者数 ①597名/キャパシティ 618名 (96.6%)
②618名/キャパシティ 618名 (100%)



©越間有紀子

出演者 ARCUS (アルクス)

演奏曲 ヴィヴァルディ:「四季」より「冬」
グノー: 9つの管楽器のための小交響曲 (木管九重奏)
クラーク: トランペット・ヴォランタリー
アンダーソン: クリスマス・フェスティバル
ハイドン: 交響曲第104番「ロンドン」より第1楽章
グルーバー: きよしこの夜



©越間有紀子

ねらい 4歳以上のお子さまに身近にオーケストラに親しんでもらうことを目的とし、60分という短い時間に一つ一つの楽器紹介や本格的クラシック曲、クリスマスの曲などを盛り込み、ご家族でお楽しみいただいた。今年も2回公演とも事前に完売し好評であった。

後援 中央区・中央区教育委員会

(来場者の声) 毎年とても楽しみにしています。気軽にオーケストラに触れることができ、親子ともども嬉しいです。色々な楽器が出てきて、一緒に演奏すると素敵な音になること、子どもも好きになってくれるといいなと思っています。／非常によかったです。子どもと一緒にいけるクラシックコンサートがあまりないので、あるとすぐに行くのですが、これほど本格的でレベルの高いコンサートは初めてです。子どもの頃、両親に連れられて行ったコンサートを思い出しては懐かしくなりました。娘もいつか母になった時に思い出してくれるといいなと思います。

ロビーでよちよちコンサート

ライフサイクルの最初のステップとして、1歳児から3歳児と保護者の方を対象としたロビーで行うコンサート。乳幼児が保護者と共に、ロビーのカーペット上に丸く輪になり座って音楽を楽しむ企画で、ホールの客席で音楽を楽しめるようになる4歳児になると、4歳児以上入場可の公演にそのまま継続して来場する例が多い。

公演 No. 5

〈ライフサイクルコンサート#87〉 第10回 ロビーでよちよちコンサート

7月17日(水) ①10:00/②11:30/③13:30 開演

チケット料金 親子1組(大人1名と子ども1名) ¥500

(応募数/当選数/来場数) ① 51組/25組/19組 (1~2歳児対象)
② 52組/25組/23組 (1~2歳児対象)
③ 29組/25組/22組 (3歳児対象)



出演者 内藤歌子 (ヴァイオリン) 海老澤洋三 (チェロ) 北岡羽衣 (クラリネット) 佐々木匡史 (トロンボーン) 海老澤幸二 (ドラムス) 福田萌 (打楽器)

演奏曲 グリエール：8つのデュエットより「ガボット」
モーツァルト：クラリネット五重奏曲より第2楽章
ウェーバー：クラリネット五重奏曲より第4楽章
ブライヤー：スコットランドの釣鐘草の主題による変奏曲
ミヨー：「スカラムーシュ」より「ブラジレイラ」
L.モーツァルト：おもちゃのシンフォニー
ロンドンデリーの歌

公演 No. 20

〈ライフサイクルコンサート#94〉

第11回 ロビーでよちよちコンサート

12月20日(金) ①10:00/②11:30/③13:30 開演

チケット料金 親子1組(大人1名と子ども1名) ¥500

(応募数/当選数/来場数) ① 50組/25組/21組 (1~2歳児対象)
② 52組/25組/19組 (1~2歳児対象)
③ 23組/23組/17組 (3歳児対象)



出演者 内藤歌子 (ヴァイオリン) 小澤剛 (コントラバス) 井上紗織 (フルート) 桃原健一 (オーボエ)
五田詩朗 (打楽器)

演奏曲 J.シュトラウスI：旅行ギャロップ Op.85
ヴィヴァルディ：フルート協奏曲 二長調 Op.10 No. 3 RV428 「ごしきひわ」
ドヴォルザーク：交響曲第9番ホ短調「新世界より」Op.95より第2楽章
フリーバ：古風な形式による組曲より「ジーク」
アンダーソン：ワルツィング・キャット
ラヴェル：ボレロ
アンダーソン：そりすべり
マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より間奏曲

公演 No. 22

〈ライフサイクルコンサート#95〉

第12回 ロビーでよちよちコンサート

2014年2月19日(金) ①10:00/②11:30/③13:30 開演

チケット料金 親子1組(大人1名と子ども1名) ¥500

(応募数/当選数/来場数) ① 52組/25組/24組 (1~2歳児対象)
② 51組/25組/21組 (1~2歳児対象)
③ 27組/25組/18組 (3歳児対象)



©藤本史昭

出演者 内藤歌子 (ヴァイオリン) 田中愛 (チェロ) 桃原健一 (オーボエ) 高橋朋子 (ホルン)
五田詩朗/深野紋加 (打楽器)


演奏曲 モーツァルト：歌劇「魔笛」K620より「オイラは鳥刺し」
モーツァルト：コンサート・ロンド変ホ長調 K371
J.S.バッハ：主よ人の望みの喜びよ
コダーイ：組曲「ハーリ・ヤーノシュ」第2曲「ウィーンの音楽時計」Op.15より
J.シュトラウスII：ポルカ「雷鳴と電光」Op.324
L.モーツァルト：おもちゃのシンフォニー
ドヴォルザーク：交響曲第9番ホ短調「新世界より」Op.95より第2楽章


ねらい 今年は、新しい楽器の組み合わせによる内容の充実に加えて、インターンの打楽器奏者が初めて一人で
振り返り 担当を受け持つなど、出演者同士の結束力の高まりと個々の成長が見られる年になった。

(来場者の声) とても素晴らしい演奏と空間でした。ありがとうございました。／親も子どもともRelaxしてたのめ
てよかったです。時間もちょうどよかったです。／子供が喜んでいて良かったです。／生の楽器の音や生演奏を子供が
聞くことができる機会はあまりないので、とてもよかったです。／お兄さんお姉さん(出演者)が親しみやすく、子供
の目をみながら演奏してくれている感じがとても良かったです。／円の座席がとてもいい雰囲気でした。／もっと
頻繁に開催してほしい。／とても楽しいコンサートでした。／音楽を聞くイベントで初めて子供が大人しく聞いて
いたので、内容や流れがすごく良かったんだと思います。／泣く子がいなかったのに驚きました。音楽はやっぱり
子供も好きなんだなと思いました。本物の楽器の音を聞かされて良かったです。大人数のコンサートは、子供が
緊張する事があるので、ちょうどよい人数・場所で楽しく参加させて頂きました。楽器紹介もあり、子供も印象に
残ったと思います。

2 クアルテット・ウィークエンド (SQW)

TANの芸術活動の中核であり、室内楽の中でも最も繊細かつ奥深いジャンルのひとつである弦楽四重奏を様々な形で紹介する。

公演 No. 3	
〈クアルテット・ウィークエンド#108〉	
カルミナ四重奏団	
6月15日(土) 14:00 開演 チケット料金 全席指定 一般¥5,000 シニア¥4,000 (60歳以上) ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下) セット券 (SQW全5公演) 一般¥17,000 シニア¥14,500	
	
©大窪道治	
入場者数	486名/キャパシティ759名 (64.0%)
カルミナ四重奏団	
出演者	[マティーアス・エンデルレ/スザンヌ・フランク (ヴァイオリン) ウェンディ・チャンプニー (ヴィオラ) シュテファン・ゲルナー (チェロ)]
演奏曲	ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第10番変ホ長調 Op.74「ハーブ」 ショスタコヴィチ：弦楽四重奏曲第8番ハ短調 Op.110 ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲第12番ヘ長調 Op.96 B.179「アメリカ」
ねらい 振り返り	世界を舞台に活躍し、人気・実力を兼ね備えたカルミナ弦楽四重奏団を紹介する公演。チケット販売は目標数に達し、また正会員・特別会員、プレスのみならずからも注目され、高い評価を頂け、理想的な公演といえる。演奏にも円熟味を増し、再び招聘をして紹介していきたいクアルテットの1つ。
(来場者の声)	たった4人でしか演奏しているとは思えない程、音に広がりがあったて暖かい気持ちになりました。/ ショスタコヴィチの第8番は名演だった(特に第2・3楽章)。カルミナQは特に現代的な曲の方が良い。(響きが澄んでいて鋭いため) / 素晴らしい演奏でした。豊かな響きに感動。

公演 No. 14	
〈クアルテット・ウィークエンド#109〉	
古典四重奏団 ムズカシイはおもしろい!!	
～古典四重奏団のモーツァルト全曲2013の3～	
11月4日(月・祝) 14:00 レクチャー/14:45 本公演 チケット料金 全席指定 一般¥3,500 シニア¥2,500 (60歳以上) ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下) セット券 (SQW全5公演) 一般¥17,000 シニア¥14,500	
	
©大窪道治	
入場者数	276名/キャパシティ759名 (36.4%)
古典四重奏団	
出演者	[川原千真 (第1ヴァイオリン) 花崎淳生 (第2ヴァイオリン) 三輪真樹 (ヴィオラ) 田崎瑞博 (チェロ)] レクチャーの構成とお話 田崎瑞博
演奏曲	レクチャー 『本当の意味での【パピ】は、レオポルドか、ハイドンか ～その1』 『変ホ長調のここを聴いてほしい』 弦楽四重奏曲 ハ長調 K157「ミラノ四重奏曲」(第4番) 弦楽四重奏曲 ハ長調 K170「ウィーン四重奏曲」(第10番) 弦楽四重奏曲 変ロ長調 K589「プロイセン王四重奏曲第2番」(第22番) 弦楽四重奏曲 変ホ長調 K428「ハイドン四重奏曲第4番」(第16番)
ねらい 振り返り	古典四重奏団によるモーツァルトの弦楽四重奏曲全曲演奏会全6回の3回目。出演者自らが解説し、実演もおこなう開演前のレクチャーも大変好評で、ほとんどの聴衆がレクチャー開始時より来場することから、演奏に加え、音楽の背景などを知る事にも興味を持たれていることが窺えた公演。
(来場者の声)	モーツァルトの瑞々しさが全面に出て、大変美しい演奏だった。技術はもちろんだが、情感たっぷりの表情も特筆に値した。/ レクチャーがとても楽しく、分かりやすく良かったと思います。モーツァルトの作曲の発表の仕方がよく理解できた。演奏は、本当に充実した素晴らしいものでした。

公演 No. 21

〈クアルテット・ウィークエンド#111〉

エルデーディ弦楽四重奏団

～生誕 200 年を迎えたヴェルディと近代イタリアの名作たち

2014 年 2 月 16 日 (日) 14:00 開演

チケット料金 全席指定 一般 ¥3,500 シニア ¥2,500 (60 歳以上) ヤング ¥1,500 (小学生以上、25 歳以下)

セット券 (SQW 全 5 公演) 一般 ¥17,000 シニア ¥14,500

入場者数 232 名 / キャパシティ 759 名 (30.6%)



©成澤稔

出演者 エルデーディ弦楽四重奏団

[蒲生克郷 / 花崎淳生 (ヴァイオリン) 桐山建志 (ヴィオラ) 花崎薫 (チェロ)]

演奏曲 ニーノ・ロータ：弦楽四重奏曲

イルデブランド・ピツェッティ：弦楽四重奏曲第 2 番ニ長調

ヴェルディ：弦楽四重奏曲ホ短調

ねらい 2013 年に生誕 200 年を迎えたヴェルディをメインにイタリアもののプログラムを紹介する公演。ピツェッティの作品は、特に演奏機会が少なく、出演者が実際に演奏をし吟味した、ぜひ紹介したいという一曲。公演の良さが伝えきれず、集客には苦労をしたが、珍しいプログラムに来場者には満足いただけただけの公演。

(来場者の声) ヴェルディなど珍しい弦楽四重奏曲を聴かせてもらって楽しかった。また来ます。

公演 No. 23

〈クアルテット・ウィークエンド#112〉

クアルテット・エクセルシオ

～Quartet+(プラス)～

2014 年 3 月 16 日 (日) 14:00 開演

チケット料金 全席指定 一般 ¥3,500 シニア ¥2,500 (60 歳以上) ヤング ¥1,500 (小学生以上、25 歳以下)

セット券 (SQW 全 5 公演) 一般 ¥17,000 シニア ¥14,500

入場者数 349 名 / キャパシティ 759 名 (46.0%)



©越間有紀子

出演者 クアルテット・エクセルシオ

[西野ゆか / 山田百子 (ヴァイオリン) 吉田有紀子 (ヴィオラ) 大友肇 (チェロ)]

共演：吉野直子 (ハープ)

演奏曲 ドビュッシー：神聖な踊りと世俗の踊り (ハープ & 弦楽四重奏)

ドビュッシー：弦楽四重奏曲ト短調 Op.10

フランセ：弦楽四重奏曲

マリピエロ：5 つの楽器のためのソナタ (ハープ & 弦楽四重奏)

カブレ：幻想的な物語～E. A. ポー「赤い死の仮面」による～ (ハープ & 弦楽四重奏)

ねらい 弦楽四重奏に他の楽器を加え、可能性の拡がりをご紹介する公演。4 回目となる今回の共演者には、ハープの吉野直子を迎え、知名度の低い曲もあったが、弦楽四重奏とハープで織りなす、様々な側面を楽しんで頂けた。

(来場者の声) 初めて聴く曲が多かったですが、どの曲もとても良かったです。曲想の大きく異なる選曲もとても良かったです。／ドビュッシーの曲とハープの吉野直子さんが好きで今回の演奏会を前から楽しみにしていました。予想以上の良い演奏会でした。カブレの曲、ドキドキしましたよ。

3 ウィークエンド・コンサート

室内楽に適した第一生命ホールで、弦楽四重奏以外の本格的なプログラムを、週末に定期的にホールに足を運んで楽しんでいただくシリーズ。

公演 No. 2	<p>〈ウィークエンド・コンサート〉 音楽のある週末 第14回 ガブリエル・リプキン 無伴奏チェロ・リサイタル</p> <hr/> <p>6月8日(土) 14:00 開演 チケット料金 全席指定 S席¥5,000 A席¥4,500 B席¥3,500 ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下) セット券S ¥9,000 [第14・15回] 入場者数 314名/キャパシティ 759名 (41.4%)</p> <hr/> <p>出演者 ガブリエル・リプキン (チェロ)</p> <hr/> <p>演奏曲 J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲第5番ハ短調 BWV1011 リゲティ：無伴奏チェロ・ソナタ カサド (リプキン編)：無伴奏チェロ組曲より「インテルメッツォ・エ・ダンツァ・フィナーレ」 ツィンツァーゼ：チョングリ プロッホ/ボツツ：アプレ・ニーゲン デュポール/リプキン：チェロのための21の練習曲より第7番 フィリデイ：ガリアルダ ベン＝ハイム：チェロのための音楽 黛敏郎：BUNRAKU</p> <hr/> <p>ねらい その世界観に注目が集まるガブリエル・リプキンによる全曲無伴奏作品のチェロ・リサイタル。 振り返り BUNRAKU は当公演のために取り組んだ。他にも枠だけのサイレント・チェロで演奏したりタブレットPCを使用するなど、こだわりと意欲にあふれる公演となった。別日にはマスタークラスが開催され、受講生も多く来場した。</p> <hr/> <p>(来場者の声) 繊細な美しい音色、素晴らしかったです。これもチェロの音？と思わせられる音色もあり、興味深かったです。/音楽大好きです。BUNRAKU はその世界を表現されていて、ご自身も劇場に運ばれお好きなんだなあと思いました。音楽劇場に行きたくなりました。/素晴らしいプログラムで多彩なチェロを楽しめた。これからも、こうしたすぐれた演奏者のバラエティに富んだコンサートを開催して欲しい。</p>
----------	--



©大窪道治

公演 No. 11	<p>〈ウィークエンド・コンサート〉 音楽のある週末 第15回 ネマニャ・ラドゥロヴィチ 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル</p> <hr/> <p>10月19日(土) 14:00 開演 チケット料金 全席指定 S席¥5,000 A席¥4,500 B席¥3,500 ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下) セット券S ¥9,000 [第14・15回] 入場者数 573名/キャパシティ 759名 (75.5%)</p> <hr/> <p>出演者 ネマニャ・ラドゥロヴィチ (ヴァイオリン)</p> <hr/> <p>演奏曲 J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト短調 BWV1001 イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ ホ短調 Op.27-4 J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 二短調 BWV1004 イザイ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 二短調 Op.27-3「バラード」</p> <hr/> <p>ねらい 日本にも多くのファンを持つ、セルビア出身の人気若手ヴァイオリニストによる無伴奏リサイタル。 振り返り 第一生命ホール初登場だったので、出演者のファンにはホールを知ってもらえる機会になり、週末のシリーズのお客様には出演者を知る、相互に良い影響をもたらす公演になった。</p>
-----------	--



©大窪道治

(来場者の声) 素晴らしかったです。／ネマニヤが聴きたくて参りました。演奏が素晴らしい。期待どおり。ホールは初めてですが、席の座り心地も良く音響もすばらしい。満足です。／魂が揺さぶられ、若い演奏者にも関わらずとても感動しました。素晴らしい！の一言です。心が癒され、また頑張ろうと思ひ、涙があふれました。また、ぜひこのホールでお願いいたします。

公演 No. 15

〈ウィークエンド・コンサート〉
音楽のある週末 第16回
上原彩子ピアノ・リサイタル

11月9日(土) 14:00 開演

チケット料金 全席指定 S席¥5,000 A席¥4,500
B席¥3,500 ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下)



©大窪道治

入場者数 391名／キャパシティ 759名 (51.5%)

出演者 上原彩子 (ピアノ)

演奏曲 オール・チャイコフスキー・プログラム
四季 Op.37bis
プレトニョフ編：組曲「くるみ割り人形」より「こんぺい糖の踊り」「中国の踊り」「ロシアの踊り-トレパック」
グランド・ソナタ ト長調 Op.37

ねらい 2002年チャイコフスキー・コンクール ピアノ部門において、女性として日本人として初めて第1位
振り返り を獲得した上原彩子によるオール・チャイコフスキー・プログラムを聴いて頂く。ロシア人に師事していたため、音楽の裏にある背景や風情なども込められた、情景豊かな演奏を楽しんで頂けた。

(来場者の声) この小さめのホールで素晴らしい演奏が聴けて幸せです。／チャイコフスキーを心底愛しているんだなということが、ひしひしと伝わってくる演奏でした。／上原さんのピアノは力強く繊細で良かったです。／上原さんの演奏、詩情豊かでブラボーです。

4 特別コンサート

第一生命保険株式会社が、ザルツブルクにあるモーツァルト住家修復を支援した縁で行う、モーツァルトにまつわる特別コンサート。

公演 No. 10

〈特別コンサート〉 モーツァルト・ガラ・コンサート

10月6日(日) 14:00 開演

チケット料金 全席指定 S席¥6,000 A席¥5,000
ヤング¥1,500 (小学生以上、25歳以下)

入場者数 478名/キャパシティ 759名 (63.0%)

出演者 前橋汀子 (ヴァイオリン) 児玉桃 (ピアノ) 福川伸陽 (ホルン)
N響メンバーによる室内オーケストラ (管弦楽)

演奏曲 オール・モーツァルト・プログラム
ディヴェルティメント 二長調 K.136
ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 「トルコ風」 K.219
ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 K.495
ピアノ協奏曲 第12番 イ長調 K.414



©三次真二



©三次真二



©三次真二

ねらい 767席という親密で贅沢な空間で、日本を代表する人気ソリストたちとN響メンバーによる室内オーケストラとの華やかなプログラムをお楽しみいただくことを目的とし、ご来場のお客様の満足度は高かった。事前のレクチャーも開催したが、来場者数が目標を下回った点は課題である。

(来場者の声) とても素敵な時間が過ごせました。旬の演奏家たちのみごとなまでの音の世界に浸れました。/コンサートの前にホルン奏者の福川さんのお話を聞きました。お人柄が分かり今日の演奏をきくことができたので、とても思い出に残る演奏会になりました。有田先生からもモーツァルトについての講義があり、背景が分かってから聞けたのでそれもよかったです。

5 共催公演

TAN's Amici Concert (Amici とは、「親友たち」という意味) と題して行う共催公演。合唱や邦楽など、TAN 主催公演では取り上げにくい公演を協力して実施している。

公演 No. 6	
<p>〈TAN's Amici Concert〉 東混 八月のまつり 東京混声合唱団特別定期演奏会 34</p>	
<p>8月9日(木) 19:00 開演</p>	
<p>チケット料金 全席自由 一般 ¥4,000 学生(大学生以下)・シニア(60歳以上) ¥3,000</p>	
<p>入場者数 464名/キャパシティ 706名 (65.7%)</p>	
<p>出演者 寺嶋陸也(指揮/ピアノ) 東京混声合唱団 立川直也(照明)</p>	
<p>演奏曲 林光:原爆小景(原民喜・詩) 水ヲ下サイ(1958)/日ノ暮レチカク(1971)/夜(1971)/永遠のみどり(2001) 寺嶋陸也(竹内浩三・詩):混声合唱とピアノのための「ふるさとの風に」(2005/2010) 歌の小箱 もう直き春になるだろう(1938)(城 左門・詩/山田夏精一雄・曲/林 光・編) 春よ来い(1923)(相馬御風・詩/弘田龍太郎・曲/寺嶋陸也・編) 挿し木をする/水辺を去る(中野重治・詩/林 光・曲/寺嶋陸也・編) カワセミ/これから百年(鈴木敏史・詩/寺嶋陸也・曲) 会津磐梯山(福島民謡/寺嶋陸也・曲) 音の虹(林 光:詩・曲)</p>	
<p>ねらい 8月の原爆が投下された日にあわせ、戦争の鎮魂歌として故林光氏作曲の「原爆小景」を歌い継ぐ、 振り返り 東京混声合唱団との共催公演。ほとんどの方に、ただ音楽を楽しむだけではなく、悲惨な史実を受け止める事の意味も感じて頂けたようだ。</p>	
<p>(来場者の声) 原爆小景というだけに、暗く、重く、はい寄ってくるような歌詞で、しかし歌声は突き抜けるような音で、美しく、だからこそ胸に重く響きました。/八月のまつりは、やはり戦争の鎮魂歌として歌い続けて欲しい曲です。</p>	



公演 No. 12	
<p>〈TAN's Amici Concert〉 東京混声合唱団第 231 回定期演奏会 ~東京混声合唱団常任指揮者・松原千振氏と ハンガリーで研鑽を積み札幌で活躍をする 期待の若手合唱指揮者・陣内直氏をお迎えして~</p>	
<p>10月25日(金) 19:00 開演</p>	
<p>チケット料金 全席自由 一般 ¥4,000 学生 ¥2,000</p>	
<p>入場者数 289名/キャパシティ 706名 (40.9%)</p>	
<p>出演者 松原千振/陣内 直(指揮) 岡田申之/岡伸子(ナレーター) 東京混声合唱団</p>	
<p>演奏曲 リゲティ:カッローの対舞 ファルカシュ:バラのマドリガル コダーイ:ノルウェーの娘/イエスと商人/夕べの歌 福島 雄次郎:無伴奏女声合唱のための 南島歌遊び その2「伝説」 石黒 晶:『愛のうた 恋のうた』—混声合唱のための—(世界初演) 「まやしえこ」波照間島の伝承詩 「あのひとが来て」谷川俊太郎 「みだれ髪」与謝野晶子 「おれは六十で君は十六」金子光晴(原題:愛情 2) トルミス:イスホリア人の史話</p>	



〈TAN's Amici Concert〉

第10回ピバホールチェロコンクール第1位受賞記念
矢口里菜子チェロ・リサイタル

11月3日(日) 14:00 開演

チケット料金 全席自由 一般前売り ¥2,000 当日 ¥2,500

ペア券 ¥3,000 円(前売りのみ) 学生割引券 ¥1,000

入場者数 520名/キャパシティ 759名 (68.5%)

出演者 矢口里菜子(チェロ) 大伏啓太(ピアノ)

演奏曲 シューマン：幻想小曲集 作品 73
 バッハ：無伴奏チェロ組曲第2番二短調 BWV1008
 ベートーヴェン：チェロ・ソナタ第4番ハ長調 作品 102-1
 ペンデレツキ：独奏チェロのためのディヴェルティメント
 プロコフィエフ：チェロ・ソナタ ハ長調 作品 119

ねらい ねらい ねらい
 振り返り 振り返り 振り返り
 ピバホールチェロコンクール第1位受賞者の東京公演を開催することによって、若手の才能あるチェロリストを広く紹介することを目的とし、多くの方にご来場いただき矢口里菜子さんのリサイタルを楽しんでいただいた。また、矢口さんの子どもの頃の初ステージも第一生命ホールだったということで、演奏者本人も大変感慨深く楽しんで演奏をしていただけた。

(来場者の声) 矢口さんが、それぞれの曲に身も心も溶け込ませて演奏されているのに、こちらも思わず引き込まれてしまいました。これからの益々の進化とご活躍を楽しみにしたいと思いました。/若手の素晴らしい演奏家にどんどん活躍して頂きたい。



写真提供：ピバホールチェロコンクール実行委員会

〈TAN's Amici Concert〉

第210回日本音楽集団定期演奏会
「子どもたちへのメッセージ」

11月30日(土) 18:00 開演

チケット料金 全席自由 ¥4,000 ヤングシート：25歳以下の
方対象(¥2,000) 中学生以下入場無料

入場者数 421名/キャパシティ 706名 (59.6%)

出演者 出演者 出演者
 苦米地英一/稲田康/田村拓男(指揮)
 日本音楽集団
 客演：NHK東京児童合唱団
 助演：飛山真利子(語り)

演奏曲 [新美南吉 生誕百年記念]
 新美南吉原作・佐藤万里作詞・川崎絵都夫作曲：ごんぎつね(1998年、2011年改訂)
 日本の音たち—伝統楽器紹介のための 《長澤勝俊：子供のための組曲(1964年)より》
 信長貴富：ひかりのうたげ~童声合唱と邦楽器のための(2005年)
 福嶋頼秀：八声のコンチェルティーノ(委嘱初演)
 長澤勝俊：スーパー歌舞伎「ヤマトタケル」よりヤマトタケル組曲(1986年)

ねらい TANのコミュニティ活動にもご協力いただき日本音楽集団の定期演奏会。「子どもたちへのメッセージ」をテーマに中学生以下を入場無料とし、邦楽器の演奏会に来るきっかけを提供した。チケットデスクにも例年より予約が入り、多くの子ども達に伝統楽器の演奏を児童合唱や語りと共に楽しむこともできた。

(来場者の声) ごんぎつねの曲が胸にジーンとききました。またききたいです。/日本楽器の音色のすばらしさを改めて感じました。演奏前の解説も良かったです。/児童合唱団との共演よい企画と思いました。/いつも新しい世界に導いて頂けて楽しみにしております。あたたかい雰囲気いい気分です。



2-3. コミュニティ事業

2013年度コミュニティ事業一覧

コミュニティ No.	区分	日程	事業名	実施施設	受益 者数	ボラン ティア 数
1	ロビーコンサート	7/5(金)	晴海トリトンスクエアグランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	150	19
2	レクチャー	7/6(土)	クラシック入門講座 ～初めてのモーツァルト 第1回	晴海トリトンスクエア	58	8
3	その他コミュニティ活動	7/13(土)	月島草市	月島西仲商店街	100	4
4	オープンハウス	7/27(土)	第一生命ホール・オープンハウス 2013 ～音楽のまほう～	第一生命ホール	1,267	141
5	アウトリーチ	8/17(土)	マイホーム新川アウトリーチ	特別養護老人ホーム マイホーム新川	82	3
6	その他コミュニティ活動	8/27(火)	東雲住宅に避難している 被災者のためのアウトリーチ	東雲住宅	36	0
7	レクチャー	9/8(日)	クラシック入門講座 ～初めてのモーツァルト 第2回	月島社会教育会館	39	8
8	アウトリーチ	9/9(月)	4年生はじめてのクラシック	中央区立久松小学校	71	2
9	アウトリーチ	9/20(金)	4年生はじめてのクラシック	江東区立豊洲北小学校	224	1
10	ロビーコンサート	10/11(金)	晴海トリトンスクエアグランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	150	15
11	その他コミュニティ活動	11/4(月・祝)	中央区まるごとミュージアム 大人のためのリハーサル見学&バックステージツアー	第一生命ホール内	12	0
12	アウトリーチ	11/15(金)	Meet the 和楽器 4年生はじめてのクラシック	江東区立豊洲小学校	91	8
13	その他コミュニティ活動	11/22(金)	よちよちコンサート in 福島	ニコニコこども館	130	0
14	その他コミュニティ活動	11/22(金)-23(土)	被災地でのアウトリーチ	岩手県立高田高校	33	0
15	アウトリーチ	11/28(木)	中延ふれあいコンサート	品川区立中延小学校	91	13
16	アウトリーチ	12/2(月)	4年生はじめてのクラシック	中央区立月島第三小学校	68	3
17	アウトリーチ	①12/10(火) ②2014.1/21(火) ③2014.2/18(火)	4年生はじめてのクラシック	中央区立豊海小学校	81	① 1 ② 1 ③ 2
18	アウトリーチ	①12/12(木) ②2014.1/28(火) ③2014.2/24(月)	4年生はじめてのクラシック	江東区立有明小学校	49	① 0 ② 2 ③ 0
19	アウトリーチ	12/17(火)	はじめてのクラシック	中央区立城東小学校	24	2
20	アウトリーチ	12/17(火)	Meet the 和楽器 4年生はじめてのクラシック	中央区立月島第一小学校	63	3
21	アウトリーチ	12/19(木)	はじめてのクラシック	中央区立阪本小学校	41	2
22	アウトリーチ	12/19(木)	保育園アウトリーチ	江東区豊洲保育園	109	1
23	アウトリーチ	2014.1/14(火)	はじめてのクラシック「日本の心 和の響き」	中央区立常盤小学校	27	1
24	アウトリーチ	2014.1/14(火)	文化教養学園アウトリーチ	文化教養学園	120	0
25	アウトリーチ	2014.1/17(金)	幼稚園アウトリーチ	江東区立豊洲幼稚園	222	0
26	アウトリーチ	2014.1/21(火)	4年生はじめてのクラシック	中央区立月島第二小学校	60	1
27	ロビーコンサート	2014.1/22(水)	晴海トリトンスクエアグランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	100	14
28	アウトリーチ	2014.1/23(木)	はじめてのクラシック	中央区立中央小学校	33	1
29	アウトリーチ	2014.1/23(木)	リハポート明石アウトリーチ	介護老人保健施設 リハポート明石	100	0
30	アウトリーチ	2014.1/27(月)	4年生はじめてのクラシック	中央区立日本橋小学校	53	1
31	アウトリーチ	2014.1/31(金)	4年生はじめてのクラシック	中央区立佃島小学校	99	2
32	アウトリーチ	2014.1/31(金)	幼稚園アウトリーチ	中央区立日本橋幼稚園	98	0
33	アウトリーチ	2014.2/5(水)	幼稚園アウトリーチ	中央区立晴海幼稚園	118	2
34	アウトリーチ	2014.2/6(木)	4年生はじめてのクラシック	中央区立有馬小学校	63	1
35	ロビーコンサート	2014.3/7(金)	晴海トリトンスクエアグランドロビーコンサート	晴海トリトンスクエア	250	16
36	ロビーコンサート	2014.3/26(水)	第一生命ホールロビーコンサート ～室内楽アウトリーチセミナー講師と受講生による～	第一生命ホールロビー 中央区社会教育会館分館	100	8
37	アウトリーチ	2014.3/29(土)	桜、桜、桜が咲いた出前音楽会 in 晴海	アートはるみ	100	12

計 4,512 298

2013 年度コミュニティ活動

1. アウトリーチ ※室内楽アウトリーチセミナーを含む

自らの意思でコンサートホールへ足を運ぶことが難しい方を対象とする。主にホール事業に出演するアーティストがその施設へ出向き、ホールと同じように音楽を楽しんでもらうことを目的とした活動。

- ① 小学校アウトリーチ
ア) 小学4年生はじめてのクラシック (13箇所/17回/893人)
イ) Meet the 和楽器 (2箇所/2回/154人)
- ② 幼稚園・保育園でのアウトリーチ (5箇所/5回/667人)
- ③ 介護施設でのアウトリーチ (2箇所/2回/182人)
- ④ 地域との協力アウトリーチ (1箇所/1回/100人)
- ⑤ 第一生命保険 マッチングギフトプログラムを利用したアウトリーチ (2箇所/2回/182人)

2. 第一生命ホールオープンハウス (1箇所/1回/1,267人)

年に一度、第一生命ホールを無料開放し、お子さまから大人まで幅広く音楽を楽しんでもらい、ホールをより身近に感じてもらうことを目的に実施。「音楽のまほう」をテーマに、サポーターによる実行委員会が企画・制作・当日の運営を行った。

3. ロビーコンサート

第一生命ホールや晴海トリトンスクエアのロビーで無料で楽しんでいただけるコンサート。「晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート」は、サポーターによる実行委員会が企画・制作している。

- ① 晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート (1箇所/4回/650人)
- ② 第一生命ホール ロビーコンサート (1箇所/1回/100人)
※室内楽アウトリーチセミナーにて実施

4. レクチャー (2箇所/2回/97人)

「サポーター新企画」実行委員会が、新たに立ち上げた企画。第一生命ホールに足を運んでもらうきっかけとなるような「レクチャー」を年2回実施。

5. その他コミュニティ活動

- ① 月島草市 (1箇所/1回/100人)
- ② 中央区まるごとミュージアム (1箇所/1回/12人)
- ③ 被災地支援 (3箇所/3回/199人)

助成・後援：中央区文化・国際交流協会 (1-① 中央区立小学校)

補助：平成 25 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 (1-① 小学校アウトリーチ、1-② 幼稚園・保育園でのアウトリーチ、2. 第一生命ホールオープンハウス、3-② 第一生命ホールロビーコンサート、4. レクチャー)

協賛：晴海トリトンスクエア (3-①)

1 アウトリーチ

自らの意思でコンサートホールへ足を運ぶことが難しい方を対象とする。主にホール事業に出演するアーティストがその施設へ出向き、ホールと同じように音楽を楽しんでもらうことを目的とした活動。

① 小学校アウトリーチ

アウトリーチ

ア 小学4年生はじめてのクラシック

目的

抽象的な考え方ができるようになってくる小学4年生の時期に、身近に生演奏に触れてもらい音楽の楽しさや感動する気持ちを味わってもらう。また、音楽室という空間で演奏を聴くだけでなく、演奏家とコミュニケーションを取ることによって音楽への好奇心を持ってもらう。

コミュニティ No.8

中央区立久松小学校 4年生はじめてのクラシック

9月9日(月) 10:50~11:50

実施場所:音楽室 受益者:4年生(2クラス) 受益者数:71名

出演者:TANBRASS(金管五重奏+打楽器)

亀山真司/守岡未央(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木
匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ) 五田詩朗(打楽器)

内容 先生のご希望で4年生のブラスバンド部入部時期に合わせて実施。金管五重奏の曲、楽器のお話しと演奏に続いて、代表児童が各楽器の体験をした。また、全員に体験した気持ちを味わってもらえるよう金管楽器の吹き方でTANBRASSと共演できるオリジナル曲を準備。みんなで演奏をした。給食交流も行った。

(参加者の声) 6人のチームワークがよかった/ぼくは体験でチューバをふけました。口びるをふるわせながらふくと「じょうずにふけるね」とほめられてうれしかったです。/している曲としらない曲を聞いたけどどちらも楽しい音楽やさしい音楽をきけてよかったです。またきれいな音楽や楽しい音楽を聞きたいです。/私は、音楽が少しだけ苦手でした。でもTANBRASSの演奏を聞いて、少しだけ音楽が好きになったし、ブラスバンド入部のことももう少しよく考えてみようと思いました。



コミュニティ No.9

江東区立豊洲北小学校 4年生はじめてのクラシック

9月20日(金) 10:30~11:15/11:20~12:05

実施場所:体育館 受益者:4年生(6クラス) 受益者数:224名

出演者:TANBRASS(金管五重奏+打楽器)

亀山真司/松木亜希(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木
匡史(トロンボーン) 岩澤佳祐(チューバ) 五田詩朗(打楽器)

内容 金管五重奏の作品、各楽器の特徴の分かる曲、ジャズやミュージカルの曲など様々なジャンルの曲をプログラムに入れて、アンサンブルの楽しさを味わってもらった。子ども達とは季節の歌の合唱で共演した。

(参加者の声) さい初は音が大きくてびっくりしたけれど、その音にもなれてきて、だんだん楽しくなっていき、さいごはとてもすごかったなって思いました。/みんな集中してきくほど、すごかったです。またずっと聞いていたくなりました。こんなけいけん初めてでした。楽しかったです。/とてもすごいと思った。すいそうがくぶに入ろうと思いました。もっといろんな曲をおぼえようと思ひ、もっとえんそうを聞きたいな、おわるのがもったいないと感じた。



中央区立月島第三小学校 4年生はじめてのクラシック

12月2日(月) 10:45~11:30/11:35~12:20

実施場所:音楽室 受益者:4年生(2クラス) 受益者数:68名

出演者:浜まゆみ(マリンバ) 羽田めぐみ(ピアノ)



内 容 マリンバとピアノの演奏を聴いてもらう他、楽器についてのお話や鍵盤の振動体験、即興でボディパーカッションの共演をした

(参加者の声) 私は聴いていてニコニコが止まりませんでした。そしてリズムに乗るのが止まりませんでした。本当にたのしくてノリノリでした。音楽はステキなんだなと実感しました。ノマレット6本でやっていたのが、すごいと思いました。音ははっきりしていて(大きくなら大きく、小さくなら小さく)、すごかったです。

中央区立豊海小学校 4年生はじめてのクラシック

① 12月10日(火) 3~5時間目

② 2014年1月21日(火) 3~5時間目

③ 2014年2月18日(火) 3~5時間目

実施場所:音楽室 受益者:4年生(3クラス) 受益者数:81名

出演者:室内楽アウトリーチセミナー

松原勝也(ヴァイオリン) 吉野駿(ヴァイオリン) 宇野友里亜(ヴァイオラ) 和泉景子(チェロ)



内 容 ドビュッシーの弦楽四重奏曲を使って「音楽を学ぶのではなく心で感じる体験をし、感じたものを自分で表現してみる」ことをねらいに取り組んだ。演奏を聴きながら感じたままを色で表現したり、メロディを歌って一緒に演奏する気持ちを体験した。

(参加者の声) 詩が入ると物語がうかんできてすごくおもしろかったです。ノ3つの種類だけでひいているのに、4つの音色が聞こえ、おどろきました。ノ僕は皆さんの音楽を聞いて、あらためて音楽はいいものだと思います。ノ今日のえんそうをきいて、心からえんそうをしているように思いました。えんそうにも心がこもっていて、きいてとても楽しくなりました。ノドビュッシーの曲を聞いて、自分で歌ったりもして、ふしぎな感じのこわいのか、楽しいのか分からない感かくなりました。

江東区立有明小学校 4年生はじめてのクラシック

① 12月12日(木) 3&4時間目

② 2014年1月28日(火) 3&4時間目

③ 2014年2月24日(月) 5&6時間目

実施場所:5階ランチルーム

受益者:4年生(2クラス) 受益者数:49名

出演者:室内楽アウトリーチセミナー

中村ゆかり(ヴァイオリン) 原実和子(ヴァイオリン) 柳瀬省太(ヴァイオラ) 山澤慧(チェロ) 3回目代奏:中村里奈(ヴァイオリン)



内 容 ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲第3番を使って「音楽は様々な感じ方、聴き方をすることができ、みんな一緒ではなく自分なりの聴き方をみつける」ことをねらいに取り組んだ。さまざまなイメージの曲があることを知ってもらったり、またショスタコーヴィチの曲でいくつかの部分の聴き、それぞれ思ったこと感じたことを書いてもらったりした。

(参加者の声) ぼくがすごいなあと思ったのは校歌です。弦をはじいたり、木でうったり、こすったりしてとてもいい音色でした。ぼくはショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲第3番が好きです。とてもはげしかったので、まるでロボットのようにでした。すごかったです。／前は曲を聞いた後に、手を挙げて発言していたので感想があってもなかなか恥ずかしくて手を挙げられなかった。でも今回は紙に書いたので恥ずかしがらずに書けたので良かったと思います。今回もたくさん曲を聞いて私が一番心に残ったのは、1番最後の弦楽四重奏曲第3番です。一つずつ分けて聞くのもよかったけど、全部つなげてある方が情景が浮かびやすくてよかったです。



コミュニティ No. 19

中央区立城東小学校 はじめてのクラシック

12月17日(火) 10:40~11:25

実施場所：音楽室 受益者：4年~5年生 受益者数：24名

出演者：TANBRASS (金管五重奏+打楽器)

亀山真司/松木亜希(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(チューバ) 五田詩朗(打楽器)



内 容 4年生後半から全員ブラスバンドを経験するので、始まる時期に合わせて実施し、各楽器について丁寧に紹介した。プログラムには、授業で取り上げた「水上の音楽」やブラスバンドが吹いて親しみのある「アイダ」を取り入れ、二部合唱の曲で子ども達と共演をした

(参加者の声) とてもみなさんのえんそうがすてきで気づくほどすごかったです。／いろいろな音楽を聞いてコンサートの楽しさを知りました。／今日の音楽を聞いて、いろいろな楽器をやりたいと思いました。／きいたことがある曲もきいたことがない曲もまたききたくなる曲ばかりですごくすごく楽しかったです。／ぼくたちもブラスバンドで「アイダ」をやったのですが、こんなに楽器から音ができるんだと思いトランペットをやっているの、ぼくもたくさんきれいな音を出してみたいです。

コミュニティ No. 21

中央区立阪本小学校 はじめてのクラシック

12月19日(木) 3時間目 10:45~11:30

実施場所：音楽室 受益者：4年~5年生 受益者数：41名

出演者：鈴木理恵子(ヴァイオリン) 若林頭(ピアノ)



内 容 クラシックの名曲の他、スペイン民謡やミュージカル曲など様々なジャンルの音楽を聴いてもらった。また、最後に校歌を演奏し子どもたちに歌ってもらった。

(参加者の声) 私はバイオリンを強くひいてあんなにひびくなんてすごいと思いました。それにピアノをなでるようにひいていてもきれいな音がでていたので私もなでるようにひいたらきれいな音ができるのかいっしょ不思議に思いました。／音楽は楽しむことができるのだと気付いた。／オーストリアの作曲家のパラディスの「シチリアーノ」が1番よかったです。なぜかという音色が美しくきれいなピアノとバイオリンの音がひびいたからです。

中央区立常盤小学校

はじめてのクラシック「日本の心 和の響き」

2014年1月14日(火) 3、4時間目

実施場所：音楽室 受益者：3年～4年生 受益者数：27名

出演者：WASABI(邦楽グループ)

吉田良一郎(津軽三味線) 元永拓(尺八) 市川慎(箏・十七絃)

美鶴直三朗(太鼓・鳴り物)

内 容 WASABIオリジナル曲の演奏と、邦楽作品・日本民謡を楽器紹介に取り入れ、楽器だけでなく名曲にも親しんだ。4年生はひとり1つ事前に楽器を選び、前に出て体験をした。校内書初め大会で「春の海」を流しているのでプログラムに入れ生演奏で聴いてもらった。

(参加者の声) 演奏を聞いた時、心がぱあっと軽くなりました。聞いている間はずっと息が止まっていた。／目をとじて聞いても心の中にしみこむような音色でした。／みなさんが笑顔でやっているのを見て楽しそうでびっくりしました。いつもえんそうを大切にやるんだなと思いました。／体験が思ったよりむずかしく手足がふるえました。



中央区立月島第二小学校 4年生はじめてのクラシック

2014年1月21日(火) 2～4時間目

実施場所：音楽室 受益者：4年生(2クラス) 受益者数：60名

出演者：田村緑(ピアノ)

内 容 1時限ずつそれぞれのクラスごとに、演奏を聴いてもらったりピアノの構造について説明をしたりして、合同授業で発表をするための田村さんとの共演の練習をした。最後の1時限は2クラス合同で、共演曲の発表をし、絵本を使った「音楽と絵本」を実施した。

(参加者の声) 音楽は見えないからいろんなことを伝えられることがわかった。自分も田村緑さんみたいに、いろんなことを伝えたり、きれいな音楽ができたらいいなと思いました。／終わったあとに、「コンサートへ行ってみよう！」と初めて思いました。／動物のなき声をピアノでひいたり、ぼくたちと初めて一緒に演奏したのにできてすごいと思いました。



中央区立中央小学校 はじめてのクラシック

2014年1月23日(木) 2時間目 9:40～10:25

実施場所：音楽室 受益者：4年～5年生 受益者数：33名

出演者：TANBRASS(金管五重奏+打楽器)

亀山真司/吉田綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木

匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 五田詩朗(打楽器)

内 容 金管五重奏の作品、各楽器の特徴の分かる曲、ジャズやミュージカルの曲など様々なジャンルの曲をプログラムに入れて、アンサンブルの楽しさを味わってもらった。子ども達とは音楽の授業で歌っている歌の合唱で共演した。

(参加者の声) 私は前から音楽が好きだったけど理由がありませんでしたが、「いろんな楽器があって、いろんな音楽が楽しめるから」という理由を見つけました。とても楽しかったです。／ぼくはとても楽しかったと思ったり、とてもすごい意味でふくざつな気持ちでいっぱいです。／ぼくは TANBRASS さんの音楽を聞いてとてもかっこいいと思いました。また会った時にはサインをください。



中央区立日本橋小学校 4年生はじめてのクラシック

2014年1月27日(月) 5、6校時

実施場所：ランチルーム 受益者：4年生 受益者数：53名

出演者：マルシェ弦楽四重奏団(室内楽アウトリーチセミナー修了生)
藤代優意/内藤歌子(ヴァイオリン) 福田道子(ヴィオラ)
伊藤七生(チェロ)



内 容 弦楽四重奏、及び弦楽器ひとつひとつの音色や音楽に触れて親んでもらい、4人でどうやって音を合わせているのかを伝えることを目的にいろいろな曲を聴いてもらったり、合わせることを意識して校歌を歌ってもらった。

(参加者の声) 心が一つになって聞いている私も心が温くなりました。／はくりよくのある音楽で楽しかったです。ヴィオラのあらしのようなものすごい音楽は気に入りました。／人間があそこまでうまく演奏できるなんてびっくりした。また今度も聞いてみたい。

中央区立佃島小学校 4年生はじめてのクラシック

2014年1月31日(金) 3～5時間目

実施場所：音楽室 受益者：4年生(3クラス) 受益者数：99名

出演者：ミロ・クアルテット(弦楽四重奏)
ダニエル・チン/ウィリアム・フェドケンホイヤー(ヴァイオリン)
ジョン・ラジェス(ヴィオラ) *代演 大友肇(チェロ)



内 容 弦楽四重奏の曲を聴いてもらうほか、楽器のお話やメロディ当てゲームを実施した。最後は児童たちから合唱のお礼があった。また、演奏者が各クラスと一緒に給食を食べ、交流した。

(参加者の声) ひとつひとつの楽器にいろいろなこせいがあって聞いている方がとても幸せな気分になれた。／演奏家は演奏している時、みんな楽しんでいる。音楽もすてきです。／楽器を演奏している方々が、体も音と一しょに動かしていたりしたので、とてもはくりよくがあつてすごくいいなあと思いました。音楽ゲームで、メロディをひいている人をさがしたり聞いたりするのがとても楽しかったです。ひいている曲が、ゆっくりな曲やはやい曲といろいろありとても楽しめました。

中央区立有馬小学校 4年生はじめてのクラシック

2014年2月6日(木) 3、4時間目

実施場所：音楽室 受益者：4年生(2クラス) 受益者数：63名

出演者：クアルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏)
西野ゆか/山田百子(ヴァイオリン) 吉田有紀子(ヴィオラ)
大友肇(チェロ)



内 容 子どもたちが聴いたことのあるような曲から弦楽四重奏の曲までいろいろな音楽を聴いてもらった。最後は学校で歌っている「今月の歌」を共演した。

(参加者の声) あんなに気持ちをこめてひけることにすげえと思いました。私は音楽よりもからだを動かす方が好きでしたが、音楽も好きになりました。／すごく音がすんでいて、自分の知っている曲や知らない曲でも曲の中に入っていきような美しい音色でした。



1 Meet the 和楽器

目的

日本伝統の楽器や楽譜に触れ邦楽に親しみを持ってもらう。箏の体験をしてから箏と尺八の鑑賞をすることによって、より楽器への楽しさや難しさを感じてもらおう。

内容

箏体験（45分間）では、1クラスごとに2グループ交代で「さくらりレー」にチャレンジをした。その後、学年合同で箏と尺八のミニコンサート（45分間）を聴いてもらった。

コミュニティ No.12

江東区立豊洲小学校

4年生はじめてのクラシック Meet the 和楽器

11月15日（金）2～4時間目 体験 5時間目 鑑賞

実施場所：体育館 受益者：4年生（3クラス） 受益者数：91名

出演者：米澤浩（尺八） 熊沢栄利子（箏）

※第一生命保険マッチングギフトプログラムとして実施

主催：第一生命保険 団体保障事業部

（参加者の声） 私は箏は初めてなので、ちょっと緊張しました。緊張と言っても、弦が切れたらどうしようという緊張でしたが、弦は意外に太くて、初めてでも弾けるようになりました。今日は1時間だけしか体験できなかったのですが、また今度やってみたいです。いろいろな音や音の調節ができてすごかったです。お箏の歴史はすごかったです。いろいろな曲が多かったけどどの曲にもきょうみをもちました。箏の体験では初めてだからむずかしくて大変だったけど、近くの方がやさしく教えてくれて最後のほうはできるようになったので、いい経験ができました。尺八はぼくたちのリコーダーとは全然ちがう、体育館にひびきわたるととてもきれいな音でよかったです。箏と尺八はいい楽器だと思いました。



コミュニティ No.20

中央区立月島第一小学校

4年生はじめてのクラシック Meet the 和楽器

12月17日（火）3～5時間目

実施場所：視聴覚室 受益者：4年生（2クラス） 受益者数：63名

出演者：米澤浩（尺八） 熊沢栄利子（箏）

（参加者の声） さいしょは箏もドレミファソラシドがあると思ったけど、一二三四五六ってあっておどろきです。和楽器はむずかしそうだけど、演奏家の人たちはわかるがやっていたのすごかったです。でもそれだけたくさん練習したと思います。しかのとおねの尺八の音色がとてもきれいでした。



小学校アウトリーチ実施後のアンケート

● 児童用アンケート 集計結果 (15校)

回答人数：992人		回答人数 (人)	回答人数 に対する 割合
1. 目の前で演奏をきいてどうでしたか？(複数回答)	1. 楽しかった	760	76.6%
	2. 音が大きくてびっくりした	369	37.2%
	3. 演奏がすごかった	783	78.9%
	4. 少しあきてしまった	53	5.3%
	5. 楽器が面白かった	348	35.1%
	6. お話がおもしろかった	275	27.7%
	合計	2,588	
2. プログラム(きいた曲)はどうでしたか？(複数回答)	1. 楽しかった	620	62.5%
	2. またききたい	703	70.9%
	3. むずかしかった	96	9.7%
	4. 自分もいつか演奏してみたいと思った	408	41.1%
	5. きいたことのない曲もいい曲だなと思った	515	51.9%
	6. もっと知っている曲をききたかった	130	13.1%
	合計	2,472	
3. 音楽会が終わったあと、どう思いましたか？(複数回答)	1. 自分も何か楽器を演奏してみたいと思った	536	54.0%
	2. 今、学校でやっている合唱や合奏をがんばりたいと思った	339	34.2%
	3. 音楽会に行ってみたいと思った	277	27.9%
	4. とくに何も思わなかった	65	6.6%
	5. 今まで以上に音楽が好きになった	586	59.1%
	合計	1,803	
4. 晴海トリトンスクエアの中にあるコンサートホール(第一生命ホール)に行ったことがありますか？	ある	176	17.7%
	ない	808	81.5%
	わからない・無回答	8	0.8%
	合計	992	



1. アウトリーチの内容はいかがでしたか？

- ・近い距離でプロの方の演奏を聴くことができ、子どもたちの目が輝いている様子が伺えました。楽器紹介もあり、身近に感じることができたのではと思います。
- ・毎回、充実した内容で大変感謝しています。子どもたちも大満足でした。(感想を読んで、思っていた以上に感激している様子がわかりました。)
- ・今年も大変素敵な内容でした。子どもたちが普段目にするのがあまりない楽器でしたが、コンサートを通して身近に感じ、興味をもった様でした。何よりも演奏者の皆さんがとても楽しそうに演奏されていたのが子どもたちの印象に残った様です。
- ・子どもたちも楽しんで聴くことができたのでよかった。演奏もよかったが、演奏者の方々の温かい雰囲気のおかげで子どもたちが落ち着いて聴けたと思います。
- ・子どもたちが、興味を持てるよう構成を工夫してくださったので、みな集中して楽しんだようです。プロの方々の生演奏を間近で聴ける、このアウトリーチの活動は学校側としてもありがたい企画です。
- ・毎回とても楽しく、ためになる内容でした。曲のイメージを発表し合うというのもとてもよかったです。校歌を演奏してもらえたのには感激しました。

2. 日程調整、打ち合わせなどの準備段階はスムーズでしたか？

- ・わざわざリハーサルまで来て頂き、ありがとうございます。
- ・適時にお電話、Fax、来校頂き、大変スムーズでした。

3. 当日の流れの中で、問題点や改善すべき点などありましたらお書きください。

- ・担任のほうと開始時刻についてしっかりと打ち合わせしておかなくてはいけないと感じました。
- ・各クラスの状況に応じて対応していただけだったので良かったです。
- ・時間が延びるのは、5分程度まででできるといいです。

4. アウトリーチについて、ご意見やご希望があればお書きください

- ・今回は、ブラスバンド部の為に別途時間を割いていただき、本当にありがとうございました。今、実際に自分が楽器を演奏するようになってから聴くと、4年の時とは全く違う刺激になったと思います。
- ・やはり音楽室という小さい空間で目の前で演奏を聴くという体験は、インパクトが強く、子ども達の心にストレートに入ってくるようです。
- ・事前準備は限られた時数の中では正直きつい部分もありますが、必ずやって良かったと思わせてくれる内容であるので、できる範囲での参加型の内容は続けたいと思います。
- ・いつも子どもたちのことをほめて下さっていたので、さらに音楽が好きになったようです。毎回喜んでいました。

<Meet the 和楽器について>

箏の体験はいかがでしたか？

- ・初めて体験する児童が多く、よい機会になりました。「難しかったけれど、楽しかった」という感想が多かったです。

尺八と箏のミニコンサートはいかがでしたか？

- ・生演奏が聴けることも、体験だけでなくすばらしいと思います。

② 幼稚園・保育園でのアウトリーチ

アウトリーチ

目的

子ども達に本物の音を身近に聴いてもらう

コミュニティ No. 22

江東区豊洲保育園 保育園アウトリーチ

12月19日(木)

10:00-10:15 1-2歳 / 10:30-10:50 3-4歳 / 11:00-11:20 4-5歳

実施場所: ホール 受益者: 1~5歳 受益者数: 109名

出演者: 福崎雄也・北見春菜(ヴァイオリン) 鈴木由美(ヴィオラ)

(以上、室内楽アウトリーチセミナー修了生)

海老澤洋三(チェロ アドヴェントセミナー修了生)

内容 はじめて楽器や音楽に出会う機会を大切に、弦楽四重奏のオリジナル曲を演奏した。子ども達が弾き真似をして親しんでいる曲を楽器紹介に取り入れ、弦楽器に親しみを持ってもらった。「季節の歌」では子ども達の歌と共演した。また、出演者が各クラスに分かれて子ども達と給食を一緒に食べて交流した。



コミュニティ No. 24

文化教養学園 文化教養学園アウトリーチ

2014年1月14日(火) 10:00~10:25 / 10:45~11:20

実施場所: ゆうぎしつ 受益者: 0~5歳 受益者数: 120名

出演者: 磯絵里子(ヴァイオリン) 佐々木京子(ピアノ)

内容 0歳~2歳児は25分間のコンサートを聴いてもらい、3歳~5歳は45分間のコンサートを聴いてもらった。園では3歳から全員の子どもがヴァイオリンを習っているのので、4歳は「きらきら星」を5歳は「ロングロングアゴー」を共演した。



©INOUE EISUKE



©INOUE EISUKE

コミュニティ No. 25

江東区立豊洲幼稚園 幼稚園アウトリーチ

2014年1月17日(金) 9:30~11:30 20分×4回

実施場所: 1階ホール 受益者: 年少~年長 受益者数: 222名

出演者: マルシェ弦楽四重奏団(室内楽アウトリーチセミナー修了生)

内容 弦楽四重奏をはじめて見た!聴いた!という経験を大切に、音楽そのものを通して楽しさを伝えること、弦楽器の名前と音を知ってもらうことを目的に、弦楽四重奏の曲や各楽器の紹介と演奏などを行った。子ども達とは最後に一緒に歌で共演した。



中央区立日本橋幼稚園 幼稚園アウトリーチ

2014年1月31日(金) 10:00~10:30

実施場所: 遊戯室 受益者: 年少~年長 受益者数: 98名

出演者: 井上紗織(フルート) 岡田啓(ファゴット)
松井裕子(ピアノ)

内 容 木管とピアノによるトリオ。前半だけ年少組が参加したので、楽器紹介とクラシックの名曲を集め、園歌と一緒に歌った。年中組以上の後半には、少し長い曲やクラシック以外の作品も聴いてもらった。「季節の歌」では先生がその場で「くじ」を引き、当たった歌で子ども達と共演した。



中央区立晴海幼稚園 幼稚園アウトリーチ

2014年2月5日(水) 10:05~10:30 11:20~11:50

実施場所: 遊戯室 受益者: 年少~年長 受益者数: 118名

出演者: 福崎雄也・北見春菜(ヴァイオリン) 鈴木由美(ヴィオラ)
(以上、室内楽アウトリーチセミナー修了生)
海老澤洋三(チェロ アドヴェントセミナー修了生)

内 容 楽器に興味を持ちながら演奏を聴くことを楽しむことを目的に、弦楽四重奏曲を中心としたクラシックの作品を演奏した。楽器紹介では各楽器の特徴とそれぞれの比較に重点をおき、「季節の歌」では出演者が振付を考えて子ども達と共演した。



3 介護施設でのアウトリーチ

アウトリーチ

目 的

コンサートホールまで足を運ぶことが難しい方々に、身近に音楽を楽しんでいただく。

マイホーム新川 マイホーム新川アウトリーチ

8月17日(土) ①13:15~13:55 ②14:15~14:45

実施場所: ①2階食堂 ②3階食堂

受益者: ①通所者 ②入居者 受益者数: 82名

出演者: 江崎浩司(リコーダー) 畑内浩(ギター)

内 容 クラシック曲からブラジルのショーロ音楽やジャズアレンジした曲などさまざまなジャンルの音楽を聴いていただいた。とくにショーロ音楽は懐かしそうに口ずさんでいる方が多かった。



コミュニティ No.29

リハポート明石 リハポート明石アウトリーチ

2014年1月23日(木) 14:00~14:40

実施場所: リハポート明石

受益者: 高齢者リハビリで入所している方 受益者数: 100名

出演者: TANBRASS (金管五重奏+打楽器)

亀山真司/吉田綾子(トランペット) 高橋朋子(ホルン) 佐々木

匡史(トロンボーン) 仁藤雄貴(テューバ) 五田詩朗(打楽器)



内容 施設からは普段あまり聴かないジャズをとという希望だったため、ジャズやミュージカルの曲を中心に元気になるようなプログラムを楽しんでいただいた。

④ 地域との協力アウトリーチ

アウトリーチ

コミュニティ No.37

第12回桜、桜、桜が咲いた出前音楽会 in 晴海

2014年3月29日(土) 13:00~13:50

実施場所: 東京都中央区社会教育会館分館 アートはるみギャラリー

受益者: 近隣の特別養護老人ホーム利用者及び近隣住民

受益者数: 100名

出演者: 小林厚子(ソプラノ) 田村緑(ピアノ)



目的 中央区の市民団体「築島散歩の会」との共催で、晴海地区の2つの特別養護老人ホーム利用者に桜並木を眺めながらのお散歩と音楽会を楽しんでいただくことを目的に開催。

内容 当日はボランティアの方が会場の準備、散歩の介助、音楽会の手伝いなどを分担して担当した。コンサートは「春」や「花」をテーマとした曲を中心に歌っていただき、晴海総合高等学校合唱部との共演も恒例化し、地域の様々な人が参加をして開催された。

後援 社会福祉法人中央区社会福祉協議会

(参加者の声) 久しぶりに本物の音楽を聴けて楽しかったです。これが音楽ですね。とにかくすばしかったです。/すばらしい声、音色を聴かせていただき、心豊かになってますます春のうきうきする気持ちになりました。

⑤ 第一生命保険 マッチングギフトプログラムを利用したアウトリーチ

アウトリーチ

目的

第一生命が所属ごとに行う地域社会貢献活動のひとつとして、各所属のコーディネートによりTANがアウトリーチを提供する。

コミュニティ No.15

品川区立中延小学校 中延ふれあいコンサート

11月28日(木) ①10:40~11:20 ②11:40~12:20

実施場所: 音楽室 受益者数: 91名

受益者: 特別支援学級児童(知的障害限定) 31名、普通級 60名

出演者: 磯絵里子(ヴァイオリン) 佐々木京子(ピアニスト)

主催: 第一生命保険 保険金部



内容 ヴァイオリンとピアノの名曲演奏や楽器紹介のほか、「モーツァルト:トルコ行進曲」では事前に練習をした第一生命職員の方が見本になって、ボディパーカッションで子ども達と共演をした。最後は校歌とリクエスト曲を合唱と一緒に演奏した。

(参加者の声) たのしかったです。ありがとう! /きれいなおとがきこえました。やってみたいです。/とてもしあわせでした。バイオリンがすきです。/今日はとてもいい体験になりました。目の前で見るのは初めてだったのでとても迫力がありました。やっぱプロは違うな〜と思いました。/お二人の演奏を聞いて、とても気持ち良かったです。このような機会はもう無いと思うので、私の大事な思い出にします。

※ コミュニティ No.12 11/15(金) 江東区立豊洲小学校 Meet the 和楽器 は、P.34 参照。

年に一度、第一生命ホールを無料開放し、お子さまから大人まで幅広く音楽を楽しんでもらい、ホールをより身近に感じてもらうことを目的に実施。「音楽のまほう」をテーマに、サポーターによる実行委員会が企画・制作・当日の運営を行った。

コミュニティ No. 4

第一生命ホール オープンハウス 2013～音楽のまほう～

7月27日(土) 12:00～17:00

実施場所：第一生命ホール

受益者：未就学児から小学校低学年年齢のお子様を持つ家族を中心とした一般の方

受益者数：1,267名

出演者：クアルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏) 竹村浄子(ピアノ) マルシェ弦楽四重奏団(弦楽四重奏) 簗田司郎(三味線) 中央区交響楽団金管アンサンブル

目的 年に一度第一生命ホールを無料開放し、様々な音楽イベントを楽しみながらホールに親しんでいただく。

後援 中央区・中央区教育委員会

協力 ヤマハ株式会社、ニチレイマグネット株式会社



内容

ホールステージ

13:00～13:30 竹村浄子(ピアノ)

調律師とピアニストのお話

調律ってなあに? ピアノの中ってどうなってるの?

・ショパン：ノクターン Op.9-2

14:00～14:30 クアルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏)

・モーツァルト：歌劇「フィガロの結婚」序曲

・ドヴォルザーク：弦楽四重奏曲「アメリカ」第1楽章 ほか

・その場で曲決めコーナー 「星に願いを」

15:00～15:30 「0歳からのガラ・コンサート」

竹村浄子(ピアノ) ゲスト：西野ゆか(ヴァイオリン)

・モーツァルト：トルコ行進曲

・ベートーヴェン：エリーゼのために

・ショパン：小犬のワルツ

・シューマン：トロイメライ

・ビゼー：カルメン前奏曲

・モーツァルト：きらきら星変奏曲

16:00～17:00 「ガラ・コンサート」 ※対象 小学生以上向き

竹村浄子/クアルテット・エクセルシオ/マルシェ弦楽四重奏団/簗田司郎(三味線)

・シューマン：ピアノ五重奏曲 Op.44 より 第1楽章

・リスト：ウィーンの夜会 第6番

・ショパン：ノクターン Op.27-2 変二長調

・ハイドン：弦楽四重奏曲「ひばり」より 第1楽章

・メンデルスゾーン：弦楽八重奏曲 Op.20 より

・八木節：エクセルシオ、竹村浄子、簗田司郎(三味線)



©越間有紀子



©大窪道治



©大窪道治



©大窪道治



©越間有紀子

各コーナー

バックステージツアー (12:00~15:50)

日頃、見ることでできないホール裏側や仕掛けを体験するツアー。40分コース57名、20分コース226名の合計283名が参加した。

影アナウンス体験 (12:00~16:00)

お子さまを中心に、ホール内に響く影アナウンスを体験してもらいました。各回5名ずつ12回合計60名が参加。

サポーターコーナー (12:00~15:50)

TANサポーターの活動の様子を展示

手作り体験 (12:00~15:50)

工作コーナー。木片にマグネットを貼った音楽にまつわる記号のパズルを作りました。合計355名が参加。



©大窪道治



©越間有紀子

三味線体験 (12:00~15:50)

三味線未経験者のための三味線体験。45分コース(1回14名)と15分コース(11回計153名)合計167名が体験。

弦楽器体験 (12:00~15:50)

弦楽器未経験者のための約10分間の弦楽器体験。ヴァイオリン178名、ヴィオラ10名、チェロ45名、コントラバス12名、合計245名が体験。

ハンドベル体験 (12:30~15:50)

パッヘルベル作曲「カノン」をミュージックベル(ハンドベル)で演奏しました。1回16名で体験。



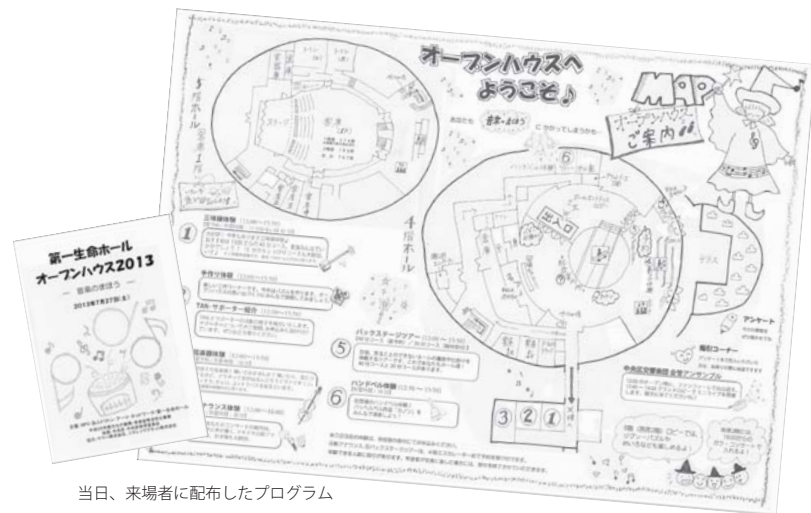
©大窪道治

中央区交響楽団金管アンサンブルによる演奏

オープニングに合わせてファンファーレでお客様をお出迎え。グランドロビーではファミリー向けのミニ・コンサートを行いました。



©越間有紀子



当日、来場者に配布したプログラム

(参加者の声) 音楽に触れる体験ができ、楽しかった／ふだん体験できない楽器に触れられたり、いつもは入れない場所に行けたり、満喫させてもらいました。／最後の八木節は感動でした！／子どもに生演奏を聴かせることができ親子ともども楽しめました。／毎年楽しみにしています。／子どものうちから音楽・楽器を身近に感じながら育つと、その道に進まなくても音楽を生活の中に取り入れることになるだろうし、この日の体験は貴重な思い出になるのでは。／とても楽しく、子どもも音楽に興味を持ったようです。ありがとうございました。／普段弾くことのできない楽器に触れることができ、楽しかったです。自分で楽器を弾くのは楽しいです／ヴィオラの楽器体験をして重かったけど楽しかった。／バックステージツアーがすごかった。／かげアナウンスたいけん、きんちょうしたけどたのしかった。／しゃみせんをいっぱいおしえてくれたので、わかりました。／楽しかったです。

3 ロビーコンサート

第一生命ホールや晴海トリトンスクエアのロビーで無料で楽しんでいただけるコンサート。「晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート」は、サポーターによる実行委員会が企画・制作している。

1 晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート ロビーコンサート

サポーター協同企画

目的

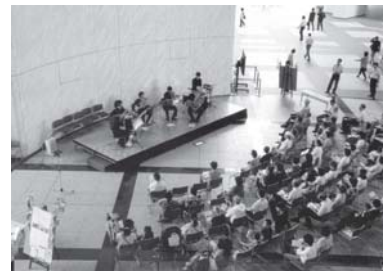
トリトンスクエア在勤者や近隣住民に気軽に音楽による癒しのひとときを過ごしてもらい、音楽の素晴らしさを知っていただく。

内容

晴海トリトンスクエア内2階グランドロビーにて、平日ランチタイムに開催する、様々な楽器による無料コンサート。サポーターによる実行委員会が企画・制作。

後援

社会福祉法人中央区社会福祉協議会



コミュニティ No. 1	<p>晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート 七夕コンサート 7月5日(金) 12:20~13:00 実施場所: グランドロビー 受益者: トリトンスクエア在勤者 近隣在住者 受益者数: 約150名 出演者: TANBRASS (金管五重奏+打楽器) 曲目: ワーグナー:「ニュルンベルグのマイスタージンガー」より前奏曲 ほか</p>	
コミュニティ No. 10	<p>晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート 秋風にのせて 10月11日(金) 12:20~13:00 実施場所: グランドロビー 受益者: トリトンスクエア在勤者 近隣在住者 受益者数: 約150名 出演者: 高橋薫子 (ソプラノ) 瀧田亮子 (ピアノ) 曲目: G.ドニゼッティ: 歌劇「シャモニーのリンダ」より『おお、私の魂の光』ほか</p>	
コミュニティ No. 27	<p>晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート 邦楽の調べ 2014年1月22日(水) 12:20~13:00 実施場所: グランドロビー 受益者: トリトンスクエア在勤者 近隣在住者 受益者数: 約100名 出演者: 日本音楽集団 [簗田司郎/簗田弘大 (三味線) 新保有生 (笛) 久本桂子 (箏) 島村聖香 (打楽器)] 曲目: 四代目杵屋六三郎: 長唄「勸進帳」より ほか</p>	
コミュニティ No. 35	<p>晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサート 春のひながに 2014年3月7日(金) 12:20~13:00 実施場所: グランドロビー 受益者: トリトンスクエア在勤者 近隣在住者 受益者数: 約250名 出演者: イリーナ・メジャーエワ (ピアノ) 曲目: ショパン: バラード 第3番 変イ長調 Op.47 ほか</p>	

② 第一生命ホール ロビーコンサート (室内楽アウトリーチセミナー)

ロビーコンサート

コミュニティ No.36

第一生命ホールロビーコンサート

～室内楽アウトリーチセミナー講師と受講生による～

2014年3月26日(水) 12:15～14:00

実施場所：第一生命ホールロビー

受益者：近隣のオフィスワーカー クラシック愛好者

受益者数：105名

出演者：〔講師〕松原勝也(ヴァイオリン) 柳瀬省太(ヴィオラ)

〔受講生〕原実和子/吉野駿/中村ゆかり(ヴァイオリン) 宇野友里
亜(ヴィオラ) 山澤慧/和泉景子(チェロ)



目的 室内楽アウトリーチセミナーの一環として、一般のお客さまを対象にした室内楽ロビーコンサートに出演し、アンサンブル能力を磨き、作品への深い理解と表現力の向上を目指す。



内容 ドビュッシー：弦楽四重奏曲ト短調 Op.10
ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲 第3番 へ長調 Op.73
メンデルスゾーン：弦楽八重奏曲 変ホ長調 Op.20

(参加者の声) 小学生の孫に誘われて来ました。まるでオーケストラを聴いているようで感動しました。久しぶりの生演奏と若い方々の演奏に幸せな気分いっぱいでした。お金を払いたい気分でした。ありがとう！すてきでした！/ドビュッシー、ショスタコーヴィチなどあまり一般的に知られていない曲を取り上げておられその前向きな姿勢を評価します。お話によればこうした曲も子どもたちが興味を持って聴くとのこと、人間の感性に驚きます。また聴きに来たいと思います。この活動を応援します。



「サポーター新企画」実行委員会が、新たに立ち上げた企画。第一生命ホールに足を運んでもらうきっかけとなるような「レクチャー」を年2回実施。

コミュニティ No.2	
<p>クラシック入門講座～初めてのモーツァルト 第1回 7月6日(土) 15:30~17:00 実施場所: 晴海トリトンスクエア X 棟5階会議室 受益者: 近隣住民 受益者数: 58名 出演者: 有田栄(講師) 福川伸陽(ホルン)</p>	
<p>内 容 初心者を対象にクラシック音楽を聴ききっかけとなるよう、モーツァルトをテーマにした講座。ゲストにホルン奏者の福川伸陽さんをお迎えした。</p>	
<p>後 援 社会福祉法人中央区社会福祉協議会</p>	
<p>(参加者の声) モーツァルトを知る足がかりになった。／ホルンを詳しく知ることができ嬉しかった。1つの楽器からいろんな事が追及できることが分かった。／ホルンという楽器についての知識が増えました。</p>	

コミュニティ No.7	
<p>クラシック入門講座～初めてのモーツァルト 第2回 9月8日(日) 13:30~15:00 実施場所: 月島社会教育会館講習室 受益者: 近隣住民 受益者数: 39名 出演者: 有田栄(講師)</p>	
<p>内 容 初心者を対象にクラシック音楽を聴ききっかけとなるよう、モーツァルトをテーマにした講座。</p>	
<p>後 援 社会福祉法人中央区社会福祉協議会</p>	
<p>(参加者の声) いろいろと興味深い話をありがとうございました。「音楽に秘められたメッセージ」特に印象的でした。／明解で楽しいお話でした。またの企画を期待しています。／先生のお話は分かりやすく、今後の演奏会もまた違う形で楽しめます。</p>	

5 その他コミュニティ活動

コミュニティ No.3

月島草市

7月13日(土) 14:00~20:00

実施場所: 月島西仲商店街

受益者: 近隣住民

受益者数: 約100名



目的 地域の夏祭りに出店し、ミュージックベルの体験をしてもらうことによって、音楽を身近に楽しんでもらうとともに、TANの活動を知ってもらう。

内容 ミュージックベルの体験

コミュニティ No.11

中央区まるごとミュージアム

大人のためのリハーサル見学&バックステージツアー

11月4日(月・祝) 10:15~11:30

実施場所: 第一生命ホール内

受益者: 事前申し込み者 受益者数: 12名

出演者: 古典四重奏団

目的 中央区の文化的な魅力を再認識・発見する「中央区まるごとミュージアム」に参加することで、TANの活動を広く知ってもらい区の芸術文化の振興にも寄与する。

内容 公演前の会場リハーサル中の古典四重奏団の様子を客席から見学後、ホールのバックステージをスタッフの解説付きでご案内した。

(参加者の声) めったに見ることができないバックステージを見学することができて、とても楽しかったです。近くに住んでいますので、ぜひコンサートに来たいです。ありがとうございました。／知らないことが多く楽しい時間でした。普段見られない場所や聞けないお話が聞けて楽しかったです。



コミュニティ No.6

東雲住宅に避難している被災者のためのアウトリーチ

8月27日(火) 14:00~15:00

実施場所: 東雲住宅内キッズルーム

受益者: 被災地から避難している住民 受益者数: 36名

出演者: 小野明子(ヴァイオリン) 益田正洋(ギター)

目的 震災による原発事故で福島県から避難されている方に生の音楽に触れていただく機会を提供する。

内容 ヴァイオリンとギターによる演奏でクラシック曲から日本歌曲、タンゴまで様々な音楽を聴いていただき、最後はみなさんと「さくら」や「ふるさと」を歌った。

主催 NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク
協力 東雲の会
後援 社会福祉法人江東区社会福祉協議会



よちよちコンサート in 福島

11月22日(金) 10:30~11:00

実施場所：ニコニコこども館

受益者：未就学児親子 受益者数：130名

出演者：TANBRASS (金管五重奏+打楽器)

目的 放射能の影響によって、なかなか自由に外で遊べない小さなお子さまと保護者の方に、身近に生演奏を楽しんでもらう。

内容 大きな広間にマットを敷いて会場を作り、温かい雰囲気の中で行うことができた。

多くの親子が来場したが、奏者は曲中に客席を練り歩いたり手遊びを入れたり、子ども達を楽しませる工夫を随所に盛り込んだプログラムになった。

(参加者の声) いつもはさわがしい子供が静かに聞いていました。また来て下さい。とても素敵な音楽に親子で癒されました。／息子も初めてのコンサートで大きな音に少々びっくりしながらも、時々手でリズムをとったり体を動かしながら、興味津々で最後まで飽きずに見せて頂きました。／学生の頃、吹奏楽の部活をやっていたので懐かしく聞いておりました。なかなか子どもが小さいとこのような機会がないのでありがたいです。今日はわざわざ東京から来ていただきありがとうございます。／楽しい時間をすごせました。生の音楽をたくさん聞けて子どもにも良い時間でした。



被災地でのアウトリーチ (演奏指導とミニコンサート)

11月22日(金) ~ 11月23日(土)

実施場所：岩手県立高田高校 仮校舎 (大船渡市)

受益者：吹奏楽部員 受益者数：33名

出演者：TANBRASS (金管五重奏+打楽器)

目的 2012年度に行ったチャリティ・コンサートの売上金で寄贈した楽器を実際に使って練習している吹奏楽部の生徒達と実際に触れ合い、部活指導をする。

内容 東日本大震災による津波の影響を受けた県立高田高校の吹奏楽部を訪問。放課後と土曜日午前中の限られた時間ではあったが、楽器ごとの演奏指導、アンサンブル講習、ミニコンサートという中身の濃い充実した時間となった。

(参加者の声) 多くのことをていねいに詳しく教えてもらったこと、とても感謝しています。私も「音で表現」できるように努力していこうと思います。私にとってとても楽しく幸せな時間でした。／こういう風に吹きたいという自分の目標にもなりました。1人ではなく、みんなで1つの音楽をつくるということを重視して頑張りたいと思います。／基本的な練習をしっかりと出来てこそ上手な演奏が出来るようになるということもあらためて感じる事が出来ました。日々の小さな積みかさねをしっかりと TANBRASS の皆さんのような素晴らしい演奏をすることが出来るようになりたいです。／気持ちが大切であるということに気づいた。聴いていて感じたのがメロディーを吹いている人の主張がすごいと感じた。吹奏楽は考えて吹く事が大切だとわかりました。



2-4. 文化ボランティア拠点づくり事業 ～TANサポーター～

目 的	2001年のTAN設立当初より中央区在住・在勤者や音楽愛好家を中心とするボランティア（TANサポーター）の組織化と支援を目的に活動を行っている。 サポーターのきめ細やかな対応や企画により、子どもから大人まで様々な人々に更に音楽を身近に感じていただき、コミュニティの活性化を図ることも目的としている。			
登録人数	63名（男性18名 女性45名）			
登録者の居住地	中央区 21名	江東区 8名	その他23区 15名	23区外 5名
	神奈川県 8名	埼玉県 2名	千葉県 3名	茨城県 1名
活動内容	<p>① 第一生命ホール主催・共催公演のスタッフサポート 23活動 第一生命ホールへご来場のお客様に気持ちよく過ごしていただくために、スタッフと共にチラシの挟み込み作業、パンフレット配布、花束受付、アンケート回収などを行った。</p> <p>② コミュニティ活動のスタッフサポート 28活動 コミュニティ活動先で会場設営や楽器運搬、写真・ビデオの撮影などを行った。</p> <p>③ 第一生命ホールオープンハウスの企画・運営 1活動 14名のサポーターが「オープンハウス実行委員会」を組織し、前年度から10か月にわたりミーティングを重ね企画を練り準備をした。当日は実行委員が100名以上のサポーターのリーダーとなり、運営を行った。(P.40～41参照)</p> <p>④ 育児支援コンサートの子ども音楽スタジオ準備・運営 1活動 育児支援コンサート (P.16参照) の第1部「子どものための音楽スタジオ」での子どもの受け入れと音楽スタジオのサポートを行った。お子さまを預かることによって、親御さんたちにホールでゆっくりと音楽を楽しむ機会を提供することができた。</p> <p>⑤ 晴海トリトンスクエア グランドロビーコンサートの企画・運営 4活動 約20名のサポーターが「グランドロビーコンサート班」を組織し、季節ごとに(7月・10月・1月・3月)4回開催をした。出演者の選定やチラシの作成および配布、当日の運営などを行った。(P.42参照)</p> <p>⑥ サポーター新企画実行委員会 2活動 2013年度からの新企画。新たな顧客開拓を目的として、8名のサポーターで「新企画実行委員会」を組織した。話し合いを重ね、第一生命ホールでの「モーツァルト・ガラ・コンサート」に向けてのクラシック入門レクチャー(2回)を企画し、実施した。(P.44参照)</p> <p>⑦ 事務のサポート 18活動 事務所内でのチラシの挟み込みやダイレクトメール発送、TANかわら版発送、アンケート集計作業、トリトンスクエア館内へのチラシ配布などを行った。</p> <p>⑧ サポーターミーティングの実施 毎月1回 各実行委員会からの進捗状況報告やオープンハウス、育児支援コンサートの準備、サポーター活動の見直し、サポーターハンドブック改定の話し合いを行った。</p>			
振り返り	各自が興味のある分野、参加しやすい時間帯で無理なく活動に参加していただいている。 サポーターミーティングで出てきた今後の課題として、若い方や新しい方を増やす、及び新規登録者継続のためのスタッフやサポーターによるフォロー制度など、継続しやすい仕組みを考える必要がある。			



サポーター集合写真 ©大窪道治

2013年7月27日第一生命ホール・オープンハウス終了後に出演者、スタッフと共に

2-5. 人材の育成事業

1 室内楽アウトリーチセミナー

目 的	「コミュニティの中で音楽家がどう生きていくか」を考えるためのセミナー。講師と弦楽四重奏を組み、TANのコーディネーターと共にプログラムを考えリハーサルの上、中央区内の小学校でアウトリーチを行う。実践の場を通して、コミュニティ活動を行う演奏家を育成する。
内 容	2名の講師と6名の受講生で2つの弦楽四重奏グループを作り、TAN主催のアウトリーチに各3回、第一生命ホールロビーコンサートに1回出演する。プログラム作りからコミュニティ活動の実践の場を通して、アンサンブル能力を磨き、作品への深い理解と表現力の向上を目指すと共に、演奏家としての今後の活動に役立つスキルを身に着ける。
講 師	松原勝也（ヴァイオリン／Aグループ講師） 柳瀬省太（ヴィオラ／Bグループ講師）
受 講 生	Aグループ：吉野駿（ヴァイオリン） 宇野友里亜（ヴィオラ） 和泉景子（チェロ） Bグループ：中村ゆかり／原実和子（ヴァイオリン） 山澤慧（チェロ）
Aグループ 実施内容	中央区立豊海小学校「4年生はじめてのクラシック」 *詳細は P.30 「〈アウトリーチ〉①小学校アウトリーチ」欄参照
Bグループ 実施内容	江東区立有明小学校「4年生はじめてのクラシック」 *詳細は P.30～31 「〈アウトリーチ〉①小学校アウトリーチ」欄参照
A・B共通	第一生命ホール 室内楽ロビーコンサート *詳細は P.43 「〈ロビーコンサート〉②第一生命ホール ロビーコンサート」欄参照
(受講生の感想) アウトリーチは同じ対象者に3回実施をするため、プログラムの吟味が必要だった。どういう内容にするか考えることはとても勉強になった。自由に考えてよいと言われたが、そのためには土台をしっかりしなければならぬと思った。聴き手にどう聴かせるかを考えるきっかけになった。／演奏も言葉もきちんと届けないと伝わらないことに気付いた。その場の考えで話すより台本を作ったほうが伝えたいことをより伝えられるような気がした。／音楽に対する姿勢が変わった。前より積極的になれたと思う。先生に「自由に」と何度も言われて、これまでは「こう弾かなければならぬ」という気持ちで固くなってしまっていたが、今回は自分の思うように演奏することができたと、プログラムも自由に考えることができて楽しかった。	

2 インターンシップ生の受入れ

目 的	TANのノウハウを広く知ってもらうと共に将来のアートマネジメント人材の育成を目的に主にアートマネジメントを勉強している大学生のインターンシップを毎年受け入れている。
インターン シップ生	① 昭和音楽大学学生2名 ② 一橋大学大学院生1名 ③ 武蔵野音楽大学別科生1名 ④ 東京藝術大学学生1名
期 間	① 6月～7月（1名）、10月～12月（1名）*各12日間 ②～④ 通年
内 容	ホール公演、ロビーでよちよちコンサート、晴海トリトンスクエアグランドロビーコンサート、アウトリーチなどスタッフの補助をしながらホールとコミュニティの両面からTANの活動を知ってもらった。

3 外部講師派遣

目 的	TANの活動を広く知ってもらうと共にアートマネジメントやボランティア組織運営に関するノウハウを伝えることを目的に講師等の依頼を受けている。
内 容	① お茶の水女子大学「ナレッジマネジメントを核とするアートマネジメントスタッフの育成」講師（東京・大阪） ② NPO法人トイボックス主催、大阪府門真市ルミエールホール「アウトリーチ講座」講師 ③ 足立区生涯学習センター主催「ステージボランティア講座」講師



ロビーでよちよちコンサート ©藤本史昭

広報活動 3

- 3-1. 新聞・雑誌
- 3-2. トリトン・アーツ・ネットワークからの情報発信

3. 広報活動

3-1. 新聞・雑誌

公演名	媒体名 掲載日	コーナー名 掲載内容
昼の音楽さんぽ 第13回 ブルーオーロラ サクソフォン・クアルテット	MOSTLY CLASSIC 2013年6月20日	NONFICTION ～アーティストたちの鼓動 公演評、平野公崇インタビュー 他 (文：山口克志)
音楽のある週末 第14回 ガブリエル・リブキン無伴奏チェロ	音楽の友 7月号 2013年7月1日 Classic news (WEB サイト) 2013年7月2日	聴いておきたい世界の名チェリストたち 世界の第一線で活躍する若手ソリストとして紹介 (文：山田治生) 東京音楽通信[145] (2013年6月) 公演評 (文：江藤光紀)
カルミナ四重奏団	SWISS CULTURE IN JAPAN 2013 春季号 2013年4月1日	Concert Reviews 公演評 (文：山田治生) (スイス大使館広報誌) 公演概要
昼の音楽さんぽ 第15回 小倉貴久子フォルテピアノ・リサイタル	ぶらあぼ 7月号 2013年6月18日	びっくあつぷ 公演紹介 (文：笹田和人)
昼の音楽さんぽ 第15回 小倉貴久子(フォルテピアノ) ／第16回 佐藤俊介(ヴァイオリン)	音楽の友 7月号 2013年7月1日	今月の丸得情報 かなりリーズナブルな公演 公演概要
「音楽と絵本」アンコール! 『かぼちゃスープ』	音楽の友 7月号 2013年7月1日	今月の丸得情報 キッズ&ファミリー 公演概要
	PIPERS 2013年8月号 2013年8月1日	スクランブルズームアップ 公演概要、公演紹介
	クーヨン 2013年9月号 2013年8月3日	Petit Journey 公演概要
	ぶらあぼ 9月号 2013年8月18日	びっくあつぷ 公演紹介 (文：笹田和人)
	ムジカノヴァ 9月号 2013年9月1日	ムジカ ザ スポットライト 公演紹介
630コンサート～充電の60分～ 松永貴志ピアノ・トリオ ジャズ・ナイト	月刊びあの 12月号 2013年12月20日	Sound Symphony ライヴレポート (文：手塚美和)
モーツァルト・ガラ・コンサート	ぶらあぼ 8月号 2013年7月18日	びっくあつぷ 公演紹介 (文：柴田克彦)
	びあクラシック Vol.28 2013年9月7日	クラシック IN AUTUMN おすすめ公演ガイド 公演概要
音楽のある週末 第15回 ネマニャ・ラドゥロヴィチ無伴奏ヴァイオリン・リサイタル	音楽の友 5月号 2013年5月1日	特別記事 予感! リゲティの時代 公演紹介 (文：山田治生)
	音楽の友 10月号 2013年10月1日	コンサート・ガイド&チケット・インフォメーション 観どころ聴きどころ 公演紹介
	音楽の友 12月号 2013年12月1日	Concert Reviews 公演評 (文：渡辺和彦)
	音楽現代 12月号 2013年12月1日	Concert Reviews 公演評 (文：佐藤康則)
古典四重奏団 ムスカシイはおもしろい!! ～古典四重奏団のモーツァルト全曲 2013の3	ぶらあぼ 9月号 2013年8月18日	びっくあつぷ 公演概要 (文：寺西肇)
	サラサテ 12月号 2013年12月1日	Artist Interview 古典四重奏団 インタビュー (文：渡辺謙太郎)
	月刊びあの 12月号 2013年12月20日	音楽会の歩き方 公演紹介 (文：澤谷夏樹)
音楽のある週末 第16回 上原彩子ピアノ・リサイタル	読売新聞 2013年5月29日	クラシック 上原彩子インタビュー
	ぶらあぼ 11月号 2013年10月18日	びっくあつぷ 公演紹介 (文：飯田有抄)
オペラの楽しみ～イタリア恋占いの旅	ぶらあぼ 11月号 2013年10月18日	びっくあつぷ 公演紹介 (文：笹田和人)
昼の音楽さんぽ 第16回 佐藤俊介ヴァイオリン・リサイタル	ぶらあぼ 12月号 2013年11月18日	びっくあつぷ 公演紹介 (文：寺西肇)
	音楽の友 12月号 2013年12月1日	[ONTOMO ARTISTS' BOX]#18 佐藤俊介～国際派ヴァイオリニスト 公演概要
子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート	MOSTLY CLASSIC 3月号 2014年1月20日	NONFICTION ～アーティストたちの鼓動 公演評、ARCUS インタビュー 他 (文：山口克志)
エルデーディ弦楽四重奏団 ～生誕 200 年を迎えたヴェルディと近代イタリアの名作たち	ぶらあぼ 2月号 2014年1月18日	びっくあつぷ 公演紹介 (文：渡辺謙太郎)
630コンサート～充電の60分～ IL DEUVU	ぶらあぼ 1月号 2013年12月18日	びっくあつぷ 公演紹介 (文：小田島久恵)
	MOSTLY CLASSIC 3月号 2014年1月20日	STAGE Chapter 公演紹介
育児支援コンサート～子どもを連れてクラシックコンサート	朝日小学生新聞 2014年1月19日	行ってみよう 公演紹介
第210回 日本音楽集団定期演奏会	朝日小学生新聞 2013年11月24日	行ってみよう 公演紹介
八月のまつり 34 東京混声合唱団特別演奏会	音楽の友 10月号 2013年10月1日	Concert Reviews 公演評 (文：佐野光司)

●オイロス・アンサンブル・クインテットによる「音楽と絵本」
**人気絵本に合わせてオイロスが本格的な
 木管五重奏曲を演奏。第一生命ホールで。**



「さらさら星愛
 奏曲」や「テニ
 レ」の六重奏曲よ
 り第一楽章を演

オイロス・アンサンブル・クインテットによる「音楽と絵本」の演奏はオイロス・アンサンブル・クインテット・佐久間由美子、広田智恵、高橋知己、吉水雅人、岡本正之とピアノの石橋尚子、朗読が西山琴恵の各氏、今回は前回の公演が人気を博したことからの「アンコール」公演。

第一部では「木管楽器とアンサンブルのひみつ」と題して楽器紹介とモーツァルトの「さらさら星愛奏曲」や「テニレ」の六重奏曲より第一楽章を演



ネマニャ・ラドゥロヴィチ (©大塚道治)

▼ネマニャ・ラドゥロヴィチ 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

ラドゥロヴィチの演奏会に一度でも足を運べば、その人気の秘密はすぐに分かるはずだ。瘦身にびったり合った衣装を纏い、長い髪を振り乱し、足を踏み鳴らし、時には頭から楽器を離して没我の表情を浮かべる。まるでバガニニが現代に蘇ったかのような魅惑的な舞台なのだ。この日はバッハの「ソナタ1番」「パルティータ2番」と、イザイの「ソナタ4番」「3番」を交互に演奏するという凝ったプログラムである。個性的な外見とは裏腹にテクニクは極めて合理的で、凄まじいフォルティッシモと空中を浮遊するピアノシモの間を自在に行き来しながら、その音楽には些かの乱れもない。彼は自分が美しいと思うように弾き、それが美しく聞こえることを確信しているのだ。多層的なバッハの音楽ではメロディラインばかりが強調され、多少の違和感が残ったが、唯美的で奔放なイザイの音楽はまさしく彼の氣質にぴったりで、実に楽しくチャーミングな演奏を聞かせてくれた。(10月19日、第一生命ホール) (佐藤康則)

音楽現代 2013年12月号より
 Concert Reviews 公演評 (文：佐藤康則)



前回の公演のときの模様。好評によりアンコール公演となった。(写真：大塚道治)

■「坂道のアポロン」メドレーで
 一気に伝わる作品の魅力

1曲目、チック・コリアの代名詞ともいえる名曲「スペイン」。世界じゅうで演奏されているこの大曲を、ピアノトリオという、松永にとって一番自分らしさを出せる形で、ライブのど頭を持ってくるとは!

勢い、斬新さ、若さゆえのいい意味での荒削りさ、そういうものを経てきた彼の音楽、プレイには、揺るぎない自信と熟成の香りが漂いはじめていた。水谷浩章のブンブンとうなるベースのグルーブ感、広瀬調次のカチツとしながらも松永のピアノを歌わせる包容力あるドラムス。一流のリズム隊の安心感と鋭い切り口が気持ち良い。

フジテレビ「スーパーニュース」のテーマ「forever」。耳なじみのあるメロディを生で聴く喜び! 実は緻密な構成、ところどころで小爆発を起こすエネルギーをも秘めた曲であることを再確認。聴いて、11月27日リリースのニューアルバム「GOOD NEWS」より「マジック・

キャット」を。そして「間が取る」タイム感がめちゃくちゃカッコいいガーシュウィン「But Not For Me」は、彼の体の中にあるリズムがそのまま楽器をとおしてあふれだしてくるようだった。

1年半前に松永が音楽を手掛け、話題になったアニメ「坂道のアポロン」メドレーは楽しく、アニメのなかの高校生3人が演奏するシーンを思い出す。松永自身が「高校の文化祭の演奏みたいな」というように逞々しく楽しそうな演奏。松永は、テーマのある曲をすることにかけは真の天才だ。絵や匂いが、一気に音をとおして伝わってくる。演奏が熟成されていっても、彼の最高の持ち味は、いつまでも少年のように、イタズラしてくすくす笑うような遊び心であることは変わらない。松永の音楽の旅はこの先まだまだ、新たな発見をしながら続いていくのだろう。(手塚美和)

PROFILE
 まつなが たかし ●1986年兵庫県生まれ。作曲家・ピアニスト。今年10周年を迎える。12月14日にフランス・パリのルーヴル美術館で行われる国際親善記念コンサートに出演。12月11日にはパリのライブハウスでソロライブも予定。



live report
 松永貴志 ピアニスト

揺るぎない自信と熟成。
 その奥で微笑むのは「永遠の少年」
 17歳でデビューしてから今年で10年。神童と呼ばれ、ピアニストとしてはもちろん、テレビやCMなど数多くの楽曲提供でその天才ぶりを発揮してきた。10年の熟成を経た「松永の今のジャズ」を存分に聴かせた、10月2日の東京・第一生命ホールでの自身のライブレポート!

月刊ぴあの 12月号より
 Sound Symphony ライヴレポート (文：手塚美和)

奏。第2部の音楽と絵本のコーナーにはハレン・クーパー作「絵本と音楽」をスクリーンに映し出し、オイロスが音楽を付ける。

「森の中のふるはけた白い家に、世界一おいしいかぼちゃスープを作る。ね、りす、あひるの3人組が仲よく作っていました。ところが、ある朝大けんかをして、あひるが家を出てしまいます。さあ、かぼちゃスープはどうなるのでしょうか?」という物語。フルートの佐久間由美子さんは、

「初演のときは、絵本に合った音楽を演奏するだけでもと手間はかかりませんでした。編曲ではなく、木管五重奏のために書かれた名曲から選びたいと思い、楽譜を部屋いっぱい並べて二人(夫の高橋知己氏)で音を出しをがら決めていきました。曲を選ぶのは楽しい作業でしたが、その後、他のメンバーが演奏しやすいように楽譜を作るのかなり苦労しましたね」

アンソルドの「デイヴエルトイメント」、フランスの「悪人たちの時間」(ヒンタミットの小室音楽曲リゲティの「6つのパガテル」などから選曲されているのが興味深い。料金は大人1,500円(中学生以上)、子ども1,000円(4歳以上、小学生以下)。有料託児サービスあり。詳しくはホームページ。

PIPERS 2013年8月号より
 スクランブルズームアップ
 公演概要、公演紹介

3-2. トリトン・アーツ・ネットワークからの情報発信

◎かわら版



※TAN Web サイトにて、
バックナンバーも含め
PDF版で公開。

号/発行日	主な記事/インタビュー ・トビックス
Vol.119 4月1日発行	音楽のある週末 第14回 ガブリエル・リブキン 無伴奏チェロ・リサイタル 多すぎる情報が氾濫する現代に生きる私たちに、音楽の新しい見方を示してくれます。 ・カルミナ四重奏団インタビュー
Vol.120 5月1日発行	屋の音楽さんぽ 第14回 田村響ピアノ・リサイタル いつも自分の枠を超え、聴衆 のみなさんに投げかけ、プレゼンテーションしていけるように、挑戦し続けたい。 ・ネマニャ・ラドゥロヴィチ インタビュー
Vol.121 6月1日発行	「音楽と絵本」アンコール! 『かぼちゃスープ』 名作絵本とともに生演奏をお楽し みいただける「音楽と絵本」アンコール! 木管五重奏でおくる『かぼちゃスープ』。 ・松永貴志 インタビュー
Vol.122 7月1日発行	モーツァルト・ガラ・コンサート モーツァルトの思い出 ・小倉貴久子からのメッセージ/古典四重奏団、田崎瑞博インタビュー
Vol.123 9月1日発行	オペラの楽しみ～イタリア恋占いの旅～ ヴェルディの描いた人間ドラマを21世紀に移すと!? ・上原彩子インタビュー
Vol.124 10月1日発行	子どものためのクリスマス・オーケストラ・コンサート お子さまと楽しむ、クリスマスに音楽の贈り物 ・矢口里菜子(チェロ) インタビュー
Vol.125 11月1日発行	630コンサート～充電の60分 IL DEVU (イル・デーヴ) 5人の太メンがおおくりする“癒し”の歌声 ・佐藤俊介(ヴァイオリン) インタビュー
Vol.126 12月1日発行	育児支援コンサート ～子どもを連れてクラシックコンサート～ 王侯貴族が愛したチェンバロやリュートなどめずらしい楽器が登場 ・ミロ・カルテット インタビュー ・エルデーティ弦楽四重奏団インタビュー 蒲生克郷/花崎淳生(ヴァイオリン)
Vol.127 2014年2月1日発行	カルテット・エクセルシオ ～Quartet+ (プラス) 共演: 吉野直子 弦楽四重奏の可能性の広がりを、世界的なハーピスト吉野直子と共に ・2/26 チケット発売 各公演情報
Vol.128 2014年3月1日発行	仲道郁代のモーツァルト I & II ますます進化発展する「仲道郁代のモーツァルト」 ・2014-2015 シーズン ラインナップ

◎ぶらあぼ



号/発行日	主な記事/インタビュー
5月号 4月18日発行	音楽のある週末 第15回 ネマニャ・ラドゥロヴィチ 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル ネマニャ・ラドゥロヴィチ インタビュー いまはパンハとイザイの無伴奏作品に集中、これらを自由に自然に解放的に奏でたい
6月号 5月18日発行	SQW カルミナ四重奏団 カルミナ四重奏団 インタビュー エネルギーに満ち、エキサイティングな情景が展開され、聴衆にも伝わる
7月号 6月18日発行	モーツァルト・ガラ・コンサート 前橋汀子(ヴァイオリン)、児玉桃(ピアノ)、福川伸陽(ホルン) インタビュー 室内楽ホールで楽しむモーツァルトの協奏曲
8月号 7月18日発行	SQW 古典四重奏団 田崎瑞博(チェロ)インタビュー 究極の美を追求したモーツァルトの弦楽四重奏曲
9月号 8月18日発行	音楽のある週末 第16回 上原彩子ピアノ・リサイタル 上原彩子(ピアノ) インタビュー 満を持して挑むオール・チャイコフスキー・プログラム
10月号 9月18日発行	オペラの楽しみ～イタリア恋占いの旅 牧野真由美(メゾソプラノ) インタビュー ヴェルディの描いた人間ドラマを21世紀に移すと!?
11月号 10月18日発行	屋の音楽さんぽ 第16回 佐藤俊介ヴァイオリン・リサイタル 佐藤俊介(ヴァイオリン) インタビュー バッハで聴く、モダンとバロック 2つのヴァイオリン
12月号 11月18日発行	SQW ミロ・カルテット ミロ・カルテットインタビュー 自分たちの年齢と同じ頃にベートーヴェンが作曲した音楽
1月号 12月18日発行	SQW エルデーティ弦楽四重奏団 蒲生克郷(ヴァイオリン)、花崎淳生(ヴァイオリン) インタビュー 「歌」の国イタリアの、歌の要素も入った弦楽四重奏曲たち
2月号 2014年1月18日発行	SQW カルテット・エクセルシオ～Quartet+ 共演: 吉野直子(ハーブ) カルテット・エクセルシオ、吉野直子(ハーブ) インタビュー 弦楽四重奏とハーブのハーモニーから見える音色
3月号 2014年2月18日発行	音楽のある週末 第18回 仲道郁代のモーツァルト I 共演: 川久保陽紀(ヴァイオリン) 音楽のある週末 第19回 仲道郁代のモーツァルト II 仲道郁代インタビュー ますます進化発展する「仲道郁代のモーツァルト」
4月号 2014年3月18日発行	屋の音楽さんぽ 第17回 佐藤美枝子ソプラノ・リサイタル 佐藤美枝子(ソプラノ) インタビュー 大切に歌い継ぎたい日本の歌から「狂乱の場」まで



4年生はじめてのクラシック

財政決算 4

4. 財政決算

平成25年度活動計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受 取 会 費		
正会員受取会費	6,510,000	
特別会員(法人会員)受取会費	21,400,000	27,910,000
2 受 取 寄 付 金		
受取寄付金		47,329,000
3 受 取 助 成 金 等		
受取民間助成金	3,110,500	
受取国庫補助金	8,648,000	11,758,500
4 事 業 収 益		
チケット売上高	18,322,550	
企画料収入	866,250	
販売受取手数料	147,290	
かわら版掲載料	693,000	20,029,090
5 そ の 他 収 益		
受取利息	13,604	
雑収入	1,775,512	1,789,116
経 常 収 入 計		108,815,706
II 経常費用		
1 事 業 費		
(1) 人件費		
給料手当等	27,872,643	
通勤交通費	1,287,520	
法定福利費	4,108,643	
福利厚生費	59,974	
人 件 費 計	33,328,780	
(2) その他経費		
公演制作費	39,599,681	
地域活動制作	6,019,994	
評価システム	927,903	
サポーター	677,290	
業務委託料	1,386,000	
外注印刷費	557,371	
広告宣伝費	7,501,513	
ホームページ	62,354	
チケットシステム手数料	1,024,560	
通信費	685,275	
社用外出交通費	73,179	
交際費	277,876	
諸会費	107,924	
備品消耗品費	802,698	
支払手数料	161,451	
水道光熱費	31,392	
地代家賃	2,923,090	
賃借料	222,409	
租税公課	20,800	
雑費	531	
そ の 他 経 費 計	63,063,291	
事 業 費 計		96,392,071
2 管 理 費		
(1) 人件費		
給料手当等	6,960,000	
法定福利費	89,253	
福利厚生費	17,114	
人 件 費 計	7,066,367	
(2) その他経費		
顧問料	1,319,340	
外注印刷費	159,044	
ホームページ	17,793	
通信費	195,541	
社用外出交通費	20,881	
会議費	20,814	
交際費	79,291	
諸会費	30,796	
備品消耗品費	229,048	
支払手数料	46,069	
水道光熱費	8,957	
地代家賃	834,095	
賃借料	63,464	
租税公課	538,956	
減価償却費	1,430,904	
雑費	151	
そ の 他 経 費 計	4,995,144	
管 理 費 計		12,061,511
経 常 費 用 計		108,453,582
当 期 経 常 増 減 額		362,124
III 経常外収益		
経 常 外 収 益 計		0
IV 経常外費用		
経 常 外 費 用 計		0
当 期 正 味 財 産 増 減 額		362,124
前 期 繰 越 正 味 財 産 額		50,454,834
次 期 繰 越 正 味 財 産 額		50,816,958

平成25年度貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	47,919,364	43,897,737	4,021,627
貯蔵品	961,300	1,043,198	-81,898
未収入金	8,930,789	11,624,376	-2,693,587
流動資産合計	57,811,453	56,565,311	1,246,142
2 固定資産			
(1) 基本財産			
リース資産	975,858	1,476,702	-500,844
基本財産合計	975,858	1,476,702	-500,844
(2) その他固定資産			
ソフトウェア	1,482,250	2,290,750	-808,500
固定資産合計	2,458,108	3,767,452	-1,309,344
資産合計	60,269,561	60,332,763	-63,202
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,041,897	3,169,014	-1,127,117
未払消費税	165,900	274,800	-108,900
預り金	151,068	375,337	-224,269
仮受金	0	0	0
前受金	5,364,300	3,711,000	1,653,300
流動負債合計	7,723,165	7,530,151	193,014
2 固定負債			
長期未払金	1,729,438	2,347,778	-618,340
固定負債合計	1,729,438	2,347,778	-618,340
負債合計	9,452,603	9,877,929	-425,326
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	50,454,834	45,886,479	4,568,355
当期正味財産増減額	362,124	4,568,355	-4,206,231
正味財産合計	50,816,958	50,454,834	362,124
負債及び正味財産合計	60,269,561	60,332,763	-63,202

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。
同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっています。
但し、取得価額30万円未満の資産については即時償却を採用しております。

- (2) 消費税等の会計処理
税込経理を採用しております。

2. 事業別損益の状況は別紙の通り

3. 用途等が制約された寄付金等の内訳
用途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。
当法人の正味財産は50,816,958円で、そのうち用途が制約されている寄付金等の残高はありません。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
公演事業(カルテット・ウィークエンドシリーズ) 助成金	0	500,000	500,000	0
公演事業(屋の音楽さんぽシリーズ) 協賛金	0	2,500,000	2,500,000	0
公演事業(ライフサイクルコンサート) 協賛金	0	110,500	110,500	0
公演事業(ライフサイクルコンサート・特別コンサート) 補助金	0	6,392,000	6,392,000	0
コミュニティ事業(中央区アウトリーチ)補助金	0	700,000	700,000	0
コミュニティ事業(アウトリーチ・室内楽アウトリーチセミナー)補助金	0	1,556,000	1,556,000	0
合 計	0	11,758,500	11,758,500	0

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有 形 固 定 資 産						
リ ー ス 資 産	2,504,220	121,560	0	2,625,780	1,649,922	975,858
無 形 固 定 資 産						
ソ フ ト ウ ェ ア ー	4,042,500	0	0	4,042,500	2,560,250	1,482,250
合 計	6,546,720	121,560	0	6,668,280	4,210,172	2,458,108

5. 担保に供している財産又は、支払を保証している債務はありません。

6. 役員及びその近親者との取引内容
取引はありません。

7. 事業費及び管理費の按分方法
共通する経費のうち下記の費用については従事割合に基づき按分しています。

- ・法定福利費
- ・福利厚生費
- ・外注印刷費
- ・ホームページ
- ・通信費
- ・社用外出交通費
- ・交際費
- ・諸会費
- ・備品消耗品費
- ・支払手数料
- ・水道光熱費
- ・地代家賃
- ・賃借料
- ・雑費

平成25年度財産目録

(平成26年3月31日現在)

特定非営利活動法人
トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	0		
普通預金 三菱東京UFJ銀行	36,952,821		
郵便貯金口座	848,118		
郵便振替口座	118,425		
定期預金 三菱東京UFJ銀行	10,000,000		
貯蔵品 封筒他	961,300		
未収入金 チケット代他	8,930,789		
流動資産合計		57,811,453	
2 固定資産			
リース資産	975,858		
ソフトウェア	1,482,250		
固定資産合計		2,458,108	
資産合計			60,269,561
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金 事業費・管理費の未払い	2,041,897		
未払消費税 H25年確定分	165,900		
預り金 源泉所得税他	151,068		
前受金 平成26年4月以降公演分他	5,364,300		
流動負債合計		7,723,165	
2 固定負債			
長期未払金 リース資産		1,729,438	
負債合計			9,452,603
正味財産			50,816,958

事業別損益

特定非営利活動法人 トリトン・アーツ・ネットワーク
(単位:円)

科目	公演事業	コミュニティ事業	文化ボランティア 拠点づくり事業	評価事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1 受取会費					0	27,910,000	27,910,000
2 受取寄付金					0	47,329,000	47,329,000
3 受取助成金等	9,502,500	2,256,000			11,758,500		11,758,500
4 事業収益	19,941,465	87,625			20,029,090		20,029,090
5 その他収益	234,933	1,432,600	107,979		1,775,512	13,604	1,789,116
経常収益計	29,678,898	3,776,225	107,979	0	33,563,102	75,252,604	108,815,706
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	24,348,342	3,524,301			27,872,643	6,960,000	34,832,643
通勤交通費	1,124,722	162,798			1,287,520		1,287,520
法定福利費	3,589,134	519,509			4,108,643	89,253	4,197,896
福利厚生費	52,391	7,583			59,974	17,114	77,088
人件費合計	29,114,589	4,214,191	0	0	33,328,780	7,066,367	40,395,147
(2) その他経費							0
公演制作費	39,599,681				39,599,681		39,599,681
地域活動制作費		6,019,994			6,019,994		6,019,994
評価システム				927,903	927,903		927,903
サポーター			677,290		677,290		677,290
業務委託料	1,386,000				1,386,000		1,386,000
顧問料					0	1,319,340	1,319,340
外注印刷費	486,895	70,476			557,371	159,044	716,415
広告宣伝費	6,552,999	948,514			7,501,513		7,501,513
ホームページ	54,470	7,884			62,354	17,793	80,147
チケットシステム手数料	1,024,560				1,024,560		1,024,560
通信費	598,627	86,648			685,275	195,541	880,816
社用外出交通費	63,926	9,253			73,179	20,881	94,060
会議費					0	20,814	20,814
交際費	242,741	35,135			277,876	79,291	357,167
諸会費	94,278	13,646			107,924	30,796	138,720
備品消耗品費	701,202	101,496			802,698	229,048	1,031,746
支払手数料	141,037	20,414			161,451	46,069	207,520
水道光熱費	27,423	3,969			31,392	8,957	40,349
地代家賃	2,553,486	369,604			2,923,090	834,095	3,757,185
賃借料	194,287	28,122			222,409	63,464	285,873
租税公課	18,170	2,630			20,800	538,956	559,756
雑費	464	67			531	151	682
減価償却費					0	1,430,904	1,430,904
その他経費計	53,740,246	7,717,852	677,290	927,903	63,063,291	4,995,144	68,058,435
経常費用計	82,854,835	11,932,043	677,290	927,903	96,392,071	12,061,511	108,453,582



カルミナ四重奏団 ©大窪道治

事業実施に関する事項 5

- 5-1. 運営に関する事項
- 5-2. 会員・寄付に関する事項
- 5-3. 理事・職員・評価委員

5. 事業実施に関する事項

5-1. 運営に関する事項

1 総会

2013年通常総会 6月24日	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・第1号議案 2012年度事業報告及び収支決算の件 ・第2号議案 役員選任の件 理事辞任 中村卓史 理事新任 奥谷直也 以上が審議され賛成多数で可決された。
--------------------	------	---

2 理事会

第54回 5月27日	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・2013年通常総会議決事項 第1号議案 2012年度事業報告及び収支決算の件 第2号議案 役員選任の件 理事辞任1名、理事新任1名 以上が審議され全員異議なく承認された。	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・2012年度評価報告（評価委員会片山委員長） ・2012年度 TAN 業務計画結果、2013年度業務計画、2012年度顧客分析 ・活動状況定例報告（以降の理事会報告事項記載略） 主催・共催公演販売・入場、コミュニティ活動、ファンドレイジング、貸しホール公演等
第55回 6月24日	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・第一生命保険との覚書締結の件 以上が審議され全員異議なく承認された。	報告事項	無し
第56回 9月5日	審議事項	無し	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・予算執行状況 ・活動状況定例報告
第57回 12月5日	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・規程の制定の件 役員報酬規程 以上が審議され全員異議なく承認された。	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・予算執行状況 ・文化庁事後評価通知結果 ・2014年度公演概要 ・2014年度公演チケット価格改定 ・活動状況定例報告
第58回 2014年3月6日	審議事項	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年度予算 以上が審議され全員異議なく承認された。	報告事項	<ul style="list-style-type: none"> ・予算執行状況 ・2014年度公演日程 ・2014年度総会、理事会日程 ・活動状況定例報告

3 運営会議

*参加者 第一生命 DSR 推進室課長、第一生命経済研究所主任研究員、第一生命ホール支配人
TANディレクター、TAN事務局長

報告・検討事項					
<ul style="list-style-type: none"> ・理事会、総会審議事項 ・予算執行状況 ・第一生命との連携事項 		<ul style="list-style-type: none"> ・活動状況定例報告 主催・共催公演販売・入場状況、公演振返り、コミュニティ活動、Web 閲覧、ファンドレイジング、公演顧客分析、貸しホール公演等 			
第148回	4月16日	第151回	7月11日	第154回	2014年1月14日
第149回	5月13日	第152回	10月15日	第155回	2014年2月17日
第150回	6月11日	第153回	11月28日	第156回	2014年3月11日

4 企画分科会

*参加者 TANスタッフ全員

第129回4月9日から第139回2014年3月4日まで11回開催。

- ・主催・共催コンサート、コミュニティ活動の企画・実行（Plan Do）および事業の振返り・改善（Check Action）の検討。
- ・各種進捗、諸課題検討（広報宣伝、公演販売状況、ファンドレイジング状況、サポーター活動状況等）およびスタッフ間の情報連携。

5-2. 会員・寄付に関する事項

1 正会員 645名 (2014年4月始現在)

秋鹿武志	猪股慶子	小美野真知子	黒主愼享	下田昌敬	谷口正吾	西尾信一	細島芳	安田頼明
粟生田宏	今井房江	加賀司	檢校秀一	下村英一郎	谷本良平	西尾仁	堀恒彰	八木淳
青柳明男	今泉典彦	角谷晃	小泉哲司	朱祐子	田原正	西岡豪	堀麗子	梁井正雄
赤木純二郎	今枝真寿	影山憲之	河野博	城後和也	田村拓男	西垣良三	堀江典夫	柳澤勝義
秋元滝範	今野照雄	樫本浩一	郷正明	庄子浩	多良宜久	西川重樹	堀尾則光	柳原隆司
秋本信幸	今野みち子	梶原賢二	古賀宗徳	新宮広之	近岡雅之	西崎貴三	本田充也	山口栄子
秋吉満澄	入江将可	加瀬豊	小澤圭司	新山行江	竹馬泰一	西端雄一	前田道治	山口健
阿久沢優	入部衛	片岡俊郎	小澤多美子	菅野優	樗木真理	西村俊一	前田幸雄	山口隆司
浅田哲朗	岩井泰雅	片岡佳彦	小柴周一	菅原功	茅野秀真	西山隆	牧山輝郎	山口仁史
浅野知彦	岩田哲也	片山和弘	小嶋厚	杉平清	塚越朋夫	二瓶統	正井義隆	山口良司
浅野友靖	岩淵康哉	勝倉賢一	小谷隆之	杉山彰	塚越皓子	二瓶文隆	麻崎秀人	山崎隆司
旭聖太	岩間千織	勝村宣子	児玉貴聖	鈴木疏夫	辻雅夫	丹羽浩範	増田勇	山崎俊彦
朝比奈洋	岩間陽一郎	勝本裕	小林敦子	鈴木君子	津田高志	野口亨	榎永慎一郎	山下真史
芦川裕史	植田寛	加藤桂子	小林浩幸	鈴木和昭	土本剛大	野口恵子	町田宏子	山田仁
芦田至	上田眞	加藤聡	小林万有美	鈴木慎一	土屋潔	野口芳江	町田充子	山田真樹生
東寿子	上野啓	加藤大典	小林優子	鈴木久和	土屋昌浩	野田成男	町田瑞穂トロテア	山田弘美
安部洋子	上村昌子	門倉宏	小吹達哉	鈴木広樹	筒井利男	野田稔	松田俊士	山田衛
阿部倉武	笛吹敏則	門倉由利江	小堀徹	鈴木通之	堤悟	野村英治	松田明子	山根康史
天野敏明	宇田川宙	門田潤一郎	駒田秀俊	須藤光隆	堤信典	野村幸弘	松本恒夫	山本敦史
網屋裕二	内木場信篤	金井和義	五味信子	砂田智行	堤良一	野元克彦	松本靖子	山本恵子
荒井一浩	内田智	金井洋	小山正之	清野重子	綱島邦夫	橋爪浩	の場康子	山本龍一
新井久雄	内田高弘	金多賀淑久	小和田滋	関口慎太郎	坪井啓三	橋爪美千代	豆田優	山本龍一
荒川敬子	内野弘一	要俊也	今雅	関口俊幸	露木繁夫	蓮見金夫	丸尾直美	指吹敏彦
荒川祐子	宇都宮吉弥	金谷尚子	近藤邦夫	関根淳	寺師宗嗣	長谷川修	丸野和美	横井幸夫
荒鏡恵子	有働洋	金山毅	近藤総一	関根勉	寺島司	畑中秀夫	丸林哲男	横田敏実
安斉洋一	宇野雅仁	金子弘貴	近藤美樹子	関本順子	寺本徹	畑野宏	丸山榮作	横道文司
安藤好一郎	梅垣春記	金塚忍	斎藤勝利	瀬口二郎	寺本秀雄	花柳あらた	三浦孝正	横谷英之
安藤幸恵	梅垣雅子	加納岳	斎藤喜美子	銭谷美幸	藤雄一郎	馬場弘之	三浦博延	横山伸
飯島一彦	瓜生宗大	壁谷英雄	齊藤京一	曾我之雄	道家庸吉	羽太雄次	三浦正乃	横山昌明
飯島浩明	江崎正志	鎌田進	齋藤健治	曾田稔	道家寧	濱本久美子	三上研	吉沢哲生
飯田修	飯取寛大	加茂文治	齋藤茂子	蘭部俊彦	徳岡裕士	濱本久子	三木隆二郎	吉沢裕子
飯田吉宣	榎並重人	加茂儀子	齊藤裕二	曾山孝一	徳永進	浜本吉郎	瑞岩英幸	吉田恵美子
飯高晶	海老根美枝子	唐澤健二	阪上美徳	平泰良	徳永美和子	林哲治郎	水野淳一郎	吉田和夫
飯塚菊雄	江間洋介	川口綾子	坂口寛	高井啓明	柳尾浩隆	原喜益	美澄玄一郎	吉田浩一郎
飯塚健一	江間美代子	川口利春	坂下耕治	高木秀美	村野琴子	原田浩一	皆川雅則	吉田聡
五十嵐信一	江見正基	川崎真一郎	阪本要一	高久伸一	友重淳二	原田浩志	皆吉信秀	吉田郷
井川満也	遠藤浩之	川嶋一弘	佐川八重子	高崎章	伴野亮	播戸正臣	嶺村清美	吉田保
岐嶋浩一	大磯公野	川島貴志	佐久間啓	高崎康雄	Trevor Hill	日置俊次	箕口一美	吉田久子
池上茂樹	河添祐次	櫻井建	櫻井建	高崎泰典	内藤久	樋口英樹	御法隆徳	吉田昌史
池田裕史	大澤直之	河谷善夫	櫻井謙二	高沢由二	内藤学	菱田真	三森健太郎	吉野充宏
池田浩之	太田せつ子	川原浩策	櫻井敏行	高島雅博	永井久夫	平石淳	宮坂博	米倉嘉次
生駒尚樹	太田仁	河原光博	櫻井始子	高野美根	長尾一朗	平木昭博	宮崎敦志	米村由紀
井阪昌司	太田宏	川村哲夫	櫻井裕大	高野由美子	長岡功	平本洋	宮澤仁司	若林寛夫
石井一眞	太田陽子	神田久	櫻井雅仁	高橋敦	中川章	平山武史	宮田和明	若林純子
石井登	大竹浩介	菊池徹也	櫻井磨理子	高橋直	中島昭	廣池哲夫	宮田康弘	植田和孝
石井範昭	大坪昌平	菊池憲子	佐々木光子	高橋千恵子	永島修	広瀬佳栄	宮田芳文	植田和孝
石井美麗	大利一郎	木口英樹	佐藤和美	高橋博樹	長島秀文	廣瀬千春	三輪祐児	笠直樹
石黒三男	大場孝浩	北尾由布子	佐藤公博	高橋義人	永田穂	広世亘	向井美由記	渡邊光一郎
石田充宏	大場実	北村国芳	佐藤紘一	高山敏一	中武久徳	弘中健一	向山雅之	渡邊奈緒美
石塚幸徳	大平和代	木下成一	佐藤智	高山秀男	中出一之	樋渡俊朗	村井幸博	渡邊泰子
石附賢実	大家一穂	木下尚子	佐藤雅美	滝口真一	長友吉子	深井和典	村岡恵理	渡辺和
石野亜希子	大屋延興	君島由子	佐藤ミチ子	田口城	中西啓文	深澤宏二	村上すゝ子	和山正則
石丸住雄	岡垣晃	木村和敬	沢田博	竹内啓子	中野清臣	深野貞子	村川琢	(他匿名1名)
石嶺幸男	岡田陽八郎	木元則子	塩野勝紀	竹内達夫	長野二朗	深見裕紀子	村島寿深子	
泉善二	岡本一郎	清原健二	四釜教次	竹内徹	長濱守信	深谷竜司	村田琢真	五十音順
泉泰治	岡本敬三	鹿森毅	重本和之	竹迫勝義	長浜力雄	吹野浩久	村田英崇	敬称略
五十君興	岡本佳子	金田一章浩	鎮目哲郎	竹島健二	永原純子	福田健	村中滋	
磯崎博貴	岡本譲治	草水美子	信濃裕美	武富正夫	中村伸治	福田良彦	村中佳津子	合計 645名
伊田和浩	小川伊知郎	国井保博	久保克文	竹中孝夫	中村雅一	福馬美佐子	室橋弘道	
板橋清	小川博康	久保克文	窪田泰彦	竹中統一	中村光男	藤井利勝	茂木有司	
板谷健司	奥田春光	窪田泰彦	熊谷正百實	竹村由子	永山篤史	藤井雅彦	森茂	
依知川明美	奥谷直也	久米信介	柴垣貴弘	武山芳夫	永山妙子	藤田和正	森泉康亨	
市川哲夫	奥村隆夫	久米信介	柴田和子	橋英一	中山直子	藤田正厚	森岡靖夫	
一ノ瀬昭一	御調祥正	久米保則	柴田知栄	伊達隆裕	名倉恒昭	藤中章三	森ヶ山和久	
一宮正寿	小田垣隆	久米田恒雄	芝田康弘	立石真	並木貢	藤中浩子	守口光徳	
伊藤恵理	落合庸人	公文美恵子	嶋志津子	田中明彦	並木礼子	藤巻恵美子	森下敦	
伊藤和子	落合香子	島光雄	島訓子	田中明彦	成田元男	藤原接子	森田敦	
伊藤直紀	乙幡亨	倉野昌浩	島訓子	田中公一郎	成瀬忠	藤原正邦	森田富治郎	
伊藤浩樹	小野耕司	倉林京子	島田雄二郎	田中千秋	名和孝	古川紘一	森田弘子	
伊藤らん子	小野哲義	栗原幸宏	清水智	田中将之	縄田裕子	古村譲	森田弘志	
糸川輝	尾上芳江	紅林啓	清水成人	田中亮一	南部雅実	部谷誠一	矢島良司	
糸長丈秀	小野澤啓太	黒河内雅夫	志村嘉津江	田中互	新倉聖子	坊垣内広樹	矢代瑛	
稲垣精二	小嶋秀之	黒瀬雅昭	志村宗治	田邊陽一	新村健	坊農明彦	安江大輔	
稲葉孝宏	小嶋優子	黒田将司	下釜光滋	谷元雄	新村浩	細川隆夫	安田敏朗	

2 特別会員（法人会員）43社（2014年4月始現在）

エステルハージ・サークル会員

アサヒグループホールディングス株式会社	シティグループ証券株式会社	株式会社第一ビルディング	みずほ証券株式会社
SMBC日興証券株式会社	清水建設株式会社	第一フロンティア生命保険株式会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
株式会社NTTデータ	住友商事株式会社	大和証券株式会社	メリルリンチ日本証券株式会社
鹿島建設株式会社	株式会社損害保険ジャパン	株式会社竹中工務店	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社
キヤノン株式会社	第一生命情報システム株式会社	ドイツ銀行グループ	
JPモルガン証券株式会社	第一生命保険株式会社	野村證券株式会社	

※他に匿名希望4社
26社 五十音順

ラズモフスキー・サークル会員

アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)	相互住宅株式会社	大日本印刷株式会社	株式会社みずほ銀行
株式会社大林組	DIAMアセットマネジメント株式会社	東洋埠頭株式会社	株式会社三菱東京UFJ銀行
株式会社関電工	第一生命カードサービス株式会社	日本建設株式会社	
興銀リース株式会社	第一リース株式会社	日本物産株式会社	
資産管理サービス信託銀行株式会社	大成建設株式会社	株式会社ビデオプロモーション	

17社 五十音順

3 寄付申込者 200名（2014年4月始現在）

赤岸幸久	泉善二	奥谷直也	川島貴志	齋藤健治	蘭部俊彦	津田高志	野口芳江	松岡公	矢島良司	渡辺克久
浅野友靖	磯部雄哉	奥本洋三	木本恭子	斎藤徳彦	高崎泰典	手塚義博	野村英治	松本恒夫	安井喜重	渡邊光一郎
安部洋子	市川哲夫	小野耕司	桐生清人	阪上美徳	高野茂徳	寺本秀雄	野元克彦	丸野孝一	柳原隆司	(他匿名58名)
天野敏明	稲垣精二	小原一泰	久下真一	阪本要一	高野由美子	友重淳二	浜野貞夫	三木隆二郎	山口隆司	
荒井孝継	稲葉孝宏	貝賀直樹	久保克文	櫻井謙二	高橋敦	伴野亮	樋口英樹	瑞岩英幸	山下真史	五十音順
荒井一浩	今井房江	鏡味徳房	熊谷正百實	櫻井敏行	高橋義哉	内藤学	菱田真	皆川雅紀	山本恵子	敬称略
荒川祐子	岩田哲也	樫本浩一	久米信介	櫻井雅仁	田口城	中井理恵	平石淳	皆川雅則	湯沢知之	合計 200名
安斉洋一	上田公己	加瀬豊	久米保則	佐々木光子	竹島健二	中谷行道	平本洋	宮崎敦志	横田敏実	
巻岐浩一	上野啓	勝本裕	黒河龍司	佐藤智	武富正夫	長野二郎	廣瀬千春	宮田芳文	吉田久子	
池田眞一	江崎正志	加藤桂子	黒河内雅夫	地主道夫	立花淳	長野洋	吹野浩久	宮原健祐	吉田昌史	
池田浩之	榎並重人	神村武男	小澤圭司	下釜光滋	立石真	長濱守信	藤中将樹	茂木有司	吉田美智子	
生駒尚樹	大磯公男	加茂文治	小柴周一	鈴木慎一	田中明夫	長浜力雄	藤野正昭	森岡靖夫	吉田義隆	
石井一眞	岡野利行	川崎眞一郎	近藤総一	薄田克彦	田中千秋	永山篤史	細島芳	森ヶ山和久	種田和孝	
石田充宏	岡本佳子	川島健資	斎藤勝利	関本順子	田中互	南部雅実	堀尾則光	森田富治郎	和田健志	

5-3. 理事・職員・評価委員

1 理事及び職員

理事長	長浜力雄			
理事	藤田正厚	三木隆二郎	倉林京子	岩間陽一郎
	谷本良平	阪本要一	奥谷直也	
監事	永山妙子			
事務局長	植田寛			
事務局次長	大平和代			
ディレクター	田中玲子			
アソシエイト・ディレクター	菊地麻維	櫻井あゆみ	黒澤洋子	
チケットデスク他	宮崎友紀子	高田美弥子		
臨時	田口雅恵			

(2013年4月始現在)

2 評価委員（2013年度）

委員長	片山泰輔	静岡文化芸術大学文化政策学部	教授
委員	戸沢愛	公益社団法人企業メセナ協議会	プログラム・オフィサー／内田秋 シニア・プログラム・オフィサー
委員	弦間好文	中央区商工観光団体合同事務局	商工団体担当部長
委員	中尾知彦	慶應義塾大学文学部	准教授
委員	山岸淳子	公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団	特命



オープンハウス ©越間有紀子

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク
定款

6

6. 特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワークという。

(事務所)

第2条 この法人は、事務所を東京都中央区晴海1丁目8番10号に置く。

(目的)

第3条 この法人は、東京都中央区の晴海、月島、佃、勝どき地区を主とした地域の人々に対して、音楽を中心とした芸術活動ならびに地域活動を行うことにより、わが国の文化、芸術の発展に寄与することを目的とする。

(特定非営利活動の種類)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次に掲げる種類の活動を行なう。

- (1) 社会教育の推進を図る活動
- (2) まちづくりの推進を図る活動
- (3) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- (4) 子どもの健全育成を図る活動

(事業)

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として次の事業を行う。

- (1) 自主企画公演事業
- (2) コンサート出前事業
- (3) アウトリーチプログラム事業
- (4) 若手演奏家支援事業
- (5) 前各号の事業を行うために必要な外国人の招へい
- (6) 文化ボランティア拠点づくり事業
- (7) 評価事業
- (8) その他目的を達成するための事業

第2章 会員

(種別)

第6条 この法人の会員は、次の2種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下、「法」という。）上の社員とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 特別会員 この法人の事業を賛助するために入会した団体

(入会)

第7条 正会員又は特別会員の入会について、特に条件は定めない。

- 2 正会員又は特別会員として入会しようとするものは、理事長が別に定める入会申込書により、理事長に申し込むものとする。
- 3 理事長は、前項の申込があったときは、正当な理由がない限り、入会を認めなければならない。
- 4 理事長は、第2項のものの入会を認めないときは、速やかに、理由を付した書面をもって本人にその旨を通知しなければならない。

(会費)

第8条 会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない。

(退会)

第9条 会員は、理事長が別に定める退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。

- 2 会員が次の各号の一に該当するときは、退会したものとみなす。
 - (1) 本人が死亡し、又は会員である団体が消滅したとき。
 - (2) 継続して会費を2年以上滞納したとき。

(除名)

第10条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを除名することができる。この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この定款等に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) 前各号に準じる行為があったとき。

(抛出品品の不返還)

第11条 既納の会費及びその他の抛出品金は、返還しない。

第3章 役員

(種別)

第12条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 3人以上10人以内
 - (2) 監事 2人以内
- 2 理事のうち、1人を理事長とする。

(選任等)

- 第13条 理事及び監事は、総会において選任する。
- 2 理事長は、理事会において理事が互選する。
 - 3 監事は、理事又はこの法人の職員を兼ねることができない。
 - 4 役員のうちには、それぞれの役員について、その配偶者若しくは三親等以内の親族が1人を超えて含まれ、又は当該役員ならびにその配偶者及び三親等以内の親族が役員の総数の3分の1を超えて含まれることになってはならない。

(職務)

第14条 理事長は、この法人を代表し、その業務を統括する。

2 理事は、理事会を構成し、この定款の定め及び総会又は理事会の議決に基づき、この法人の業務を執行する。また、理事長に事故あるとき又は理事長が欠けたときは、理事の中から理事長があらかじめ指定した者がその職務を代行する。

- 3 監事は、次に掲げる職務を行う。
 - (1) 理事の業務執行の状況を監査すること。
 - (2) この法人の財産の状況を監査すること。
 - (3) 前2号の規定による監査の結果、この法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実があることを発見した場合には、これを総会又は所轄庁に報告すること。
 - (4) 前号の報告をするため必要がある場合には、総会を招集すること。
 - (5) 理事の業務執行の状況又はこの法人の財産の状況について、理事に意見を述べること。

(任期等)

第15条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠のため、又は増員によって就任した役員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(欠員補充)

第16条 理事又は監事のうち、その定数の3分の1を超える者が欠けたときは、遅滞なくこれを補充しなければならない。

(解任)

第17条 役員が次の各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを解任することができる。ただし、総会において、その役員に対し、議決前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。
- (2) 職務上の義務違反、その他役員としてふさわしくない行為があったとき。

(報酬等)

- 第18条 役員は、その総数の3分の1以下の範囲内で報酬を受けることができる。
- 2 役員には、その職務を執行するために要した費用を弁償することができる。
 - 3 前2項に関し必要な事項は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

第4章 総会

(種別)

- 第19条 この法人の総会は、通常総会と臨時総会とする。

(構成)

- 第20条 総会は、正会員をもって構成する。

(権能)

- 第21条 総会は、次の事項を議決する。

- (1) 定款の変更
- (2) 解散及び合併
- (3) 事業報告及び収支決算
- (4) 役員を選任又は解任、報酬及び職務に関する事項
- (5) 会費の額
- (6) 長期借入金その他新たな義務の負担及び権利の放棄
- (7) その他運営に関する重要事項

(開催)

- 第22条 通常総会は、毎年1回開催する。
- 2 臨時総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
 - (1) 理事会が必要と認め、招集の請求をしたとき。
 - (2) 正会員総数の5分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面をもって招集の請求があったとき。
 - (3) 第14条第3項第4号の規定により、監事から招集があったとき。

(招集)

- 第23条 総会は、理事長が招集する。ただし、前条第2項第3号の規定による場合は、監事が招集する。
- 2 理事長は、前条第2項第2号の規定による請求があった場合は、その日から30日以内に臨時総会を開かなければならない。
 - 3 総会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

- 第24条 総会の議長は、その総会において、出席した正会員の中から選出する。

(定足数)

- 第25条 総会は、正会員の2分の1以上の出席がなければ開会することができない。

(議決)

- 第26条 総会における議決事項は、第23条第3項の規定によってあらかじめ通知した事項とする。
- 2 総会の議事は、この定款で定めるもののほか、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

- 第27条 各正会員の表決権は平等なものとする。
- 2 総会に出席しない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面若しくは電磁的方法をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。
 - 3 前項の規定により表決した正会員は、前2条の適用については、出席したものとみなす。
 - 4 総会の議決について、特別の利害関係を有する正会員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

- 第28条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の現在数
- (3) 出席した正会員の数(書面若しくは電磁的方法による表決者、又は表決委任者については、その旨を明記すること)
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (6) 議事録署名人の選任に関する事項

- 2 議事録には、議長及び出席した正会員のうちからその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名、押印しなければならない。

第5章 理事会

(構成)

- 第29条 理事会は、理事をもって構成する。
- 2 監事は、理事会に出席し、意見を述べることができる。

(権能)

- 第30条 理事会は、この定款に定めるものの他、次の事項を議決する。

- (1) 総会に付すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他、総会の議決を要しない業務の執行に関する事項

(開催)

- 第31条 理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
- (1) 理事長が必要と認めたとき。
 - (2) 理事総数の3分の1以上から、会議の目的である事項を記載した書面によって招集の請求があったとき。

(招集)

- 第32条 理事会は理事長が招集する。
- 2 理事長は、前条2号の規定による請求があったときは、その日から30日以内に理事会を招集しなければならない。
 - 3 理事会を招集するときは、会議の日時、場所、目的及び審議事項を記載した書面をもって、少なくとも5日前までに通知しなければならない。

(議長)

- 第33条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(議決)

- 第34条 理事会における議決事項は、第32条第3項の規定によって、あらかじめ通知した事項とする。
- 2 理事会の議事は、理事総数の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(表決権)

- 第35条 各理事の表決権は平等なものとする。
- 2 やむを得ない理由のため理事会に出席できない理事は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法をもって表決することができる。
 - 3 前項の規定により表決した理事は、前条の適用については、出席したものとみなす。
 - 4 理事会の議決について、特別の利害関係を有する理事員は、その決議に加わることができない。

(議事録)

- 第36条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 理事の現在数
- (3) 出席した理事の数(書面又は電磁的方法による表決者については、その旨を明記すること)
- (4) 審議事項及び議決事項
- (5) 議事の経過の概要及び議決の結果
- (6) 議事録署名人の選任に関する事項

- 2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人1人以上が署名、押印しなければならない。

第6章 資産、会計及び事業計画

(構成)

第37条 この法人の資産は、次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 財産目録に記載された財産
- (2) 会費
- (3) 寄付金
- (4) 財産から生じる収入
- (5) 事業に伴う収入
- (6) その他の収入

(資産の区分)

第38条 この法人の資産は、特定非営利活動に係る事業に関する資産とする。

(資産の管理)

第39条 この法人の資産は、理事長が管理し、その方法は、総会の議決を経て、理事長が別に定める。

(経費の支弁)

第40条 この法人の経費は、資産をもって支弁する。

(会計の原則)

第41条 この法人の会計は、法第27条各号に掲げる原則に従って行わなければならない。

(会計の区分)

第42条 この法人の会計は、特定非営利活動に係る事業に関する会計とする。

(事業計画及び収支予算)

第43条 この法人の事業計画及びこれに伴う収支予算は、毎事業年度ごとに理事長が作成し、理事会の承認を得なければならない。これを変更する場合も同様とする。

(予備費の設定及び使用)

第44条 前条に規定する予算には、予算超過又は予算外の支出に充てるため、予算に予備費を設けることができる。
2 予備費を使用するときは、理事会の議決を経なければならない。

(暫定予算)

第45条 第43条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は、理事会の議決を経て予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出することができる。
2 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。

(事業報告書及び決算)

第46条 理事長は、毎事業年度終了後3ヶ月以内に、事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書を作成し、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(長期借入金)

第47条 この法人が資金の借入をしようとするときは、その事業年度の収入をもって償還する短期借入金を除き、総会の議決を経なければならない。

(事業年度)

第48条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第7章 事務局

(設置)

第49条 この法人の事務を処理するため、事務局を置く。
2 事務局には、事務局長その他の職員を置く。
3 事務局の職員は、理事長が任免する。

(書類及び帳簿の備置)

第50条 事務所には、特定非営利活動促進法第28条に規

定される書類のほか、次に掲げる書類を常に備えておかなければならない。

- (1) 会員名簿及び会員の異動に関する書類
- (2) 収入、支出に関する帳簿及び証拠書類

第8章 定款の変更、解散及び合併

(定款の変更)

第51条 この法人が定款を変更しようとするときは、総会に出席した正会員の過半数の議決を経なければならない。ただし、可否同数のときは議長の決するところによる。また、変更内容については法第25条第3項に規定する軽微な事項を除いて所轄庁の認証を得なければならない。

(解散)

第52条 この法人は、次に掲げる事由により解散する。

- (1) 総会の決議
 - (2) 目的とする特定非営利活動に係る事業の成功の不能
 - (3) 正会員の欠亡
 - (4) 合併
 - (5) 破産手続開始の決定
 - (6) 所轄庁による設立の認証の取消し
- 2 前項第1号の事由によりこの法人が解散するときは、総会において出席した正会員の3分の2以上の議決を経なければならない。
- 3 第1項第2号の事由により解散するときは、所轄庁の認定を得なければならない。

(残余財産の帰属)

第53条 この法人が合併又は破産手続開始の決定以外の事由により解散したときに残存する財産は、総会において出席した正会員の過半数の議決を経て選定された、特定非営利活動法人、公益社団法人、公益財団法人、国又は地方公共団体に譲渡する。

第9章 雑則

(公告の方法)

第54条 この法人の公告は、この法人の掲示場に掲示するとともに、官報に掲載して行う。

(委任)

第55条 この定款の施行について必要な事項は、総会の議決を経て、理事長がこれを定める。

附則

1. この定款は、この法人の成立の日から施行する。
2. この法人の設立当初の役員は、次に掲げるとおりとする。

(1) 理事長	加茂文治
(2) 理事	藤田正厚
	成田元男
(3) 監事	永山妙子
3. この法人の設立当初の役員の任期は、第15条第1項の規定にかかわらず平成14年の最初の総会の日までとする。
4. この法人の設立当初の事業年度は、第48条の規定にかかわらず、成立の日から平成14年3月31日までとする。
5. この法人の設立当初の事業計画及び収支予算は、第43条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによるものとする。
6. この法人の設立時の会費は、第8条の規定にかかわらず次に掲げる額とする。

(1) 正会員	年会費	10,000円
(2) 賛助会員	年会費	5,000円
(3) 特別会員	年会費	100,000円

附則

この定款は、平成13年12月17日から施行する。

附則

この定款は、平成21年10月23日から施行する。

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク 2013 年度事業報告書
発行 2014 年 7 月

特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク
〒104-6005
東京都中央区晴海 1-8-10 晴海アイランドトリトンスクエア X 棟 5 階
TEL 03-3532-5701 FAX 03-3532-5703
<http://www.triton-arts.net>

